京城日報

東西兩市場

[illegible]を繰り更に協議したるが[illegible]固執して些も讓らざるに當時大阪に於ける東京買方に於て照て入荷を獨占せる某商店は相場[illegible]思品の買的たる師女の買占めを主張なれば最[illegible]るを以て買方側は[illegible]買方は賣方の同情[illegible]するものにて不埒[illegible]

解決は至難なれば[illegible]中の東京市場[illegible]店は到底斯くの如き事にては[illegible]なれば[illegible]相下らざる[illegible]

[illegible]の紛糾を[illegible]椿値にて決定を見し上は緊急組合椿値銓衡委員會を開會協議す[illegible]る事となりて司四崎收容したる[illegible]の解合交渉委員に阿部市、伊[illegible]戸田栄、芝川の四店を擧げ[illegible]れば同委員は近く上京協議[illegible]

尼港事件と米國の態度

日英同盟の重要味

一昨年以來の出兵可否論、今春の撤兵延期可否論等は最早全く過去の問題である、之に反して尼港に起つた殘虐事件は新しく喫した人類の道義の問題であり文明維持の問題である殊に日本人のみを虐殺すると云ふに至つては最早過去の事を論じて居る場合でない、我國威を維持し國權を保護する爲め、無殘の死を遂げたる同胞の靈を慰めて上祖先に對し國家としての責務を盡す爲めに、堂々國策を定めて之れに臨まなければならぬことゝなつたのである政府の小過失や陸海軍の手落位を是彼れ言ふやうな小問題でない、實に一國の名譽の問題、文明生活維持の問題として政友會も憲政會も國民黨も悉く一黨一派の小利害を棄て、一堂に會し愼重國策を樹立しなければならぬ重大無比の場合に臨んだのである

而して今日の所露國は全く混沌狀態にある莫斯科に於るレニン一派は事實上三年餘に亘つて存在して居るが之は文明的政府を建る見込が無い併し我國として是迄手を出す事は出來ないから直接利害を感ずる沿海州、北樺太、勘察加等に於て秩序を保ち民生を敵つて健全なる露國政府の打建らるゝ迄出資上之を司配する事は世界大部分の利益の爲である。是が爲に或は莫大の費用を要するかも知れぬ、けれども此問題は斷じて經費を考慮して決すべき問題ではない國威貫きか、國民の生命貫きか、文明の維續貫きかの問題である、經費などは抑も末の末である。此際日本が國策を樹立して沿海州、北樺太、勘察加の平和を保つて置けば露國の内部も自然に健全なる政府の立つ機運に向ふのである、而して之を爲し得るものは今日の所我が日本と英國とを措いて外に無い

佛國は餘に富み智に富む國であるが今度の大戰爭に於ても世界第一の勇者であつた、が如何せん其の被れる創痍意外に大にして餘力の日て他に向くべきものが無い、隨つて此の創痍少き日本と英國とは當然世界平和の大障碍たる露國現下の混亂狀態收拾の責に任ぜねばならぬのである然るに英國は其關係する所の事頗る多くペルシヤ、小亞細亞、加索の方面に種々の事件がありへ之れを處理するに忙殺されて居るから、亞細亞に於ける北太平洋沿岸の平和は何うしても之れを日本に依賴しなければならぬ、是に於いて世界平和の爲めの健全なる文明維持の爲めには廣い意味に於ける日英同盟が必要となつて來るのである是れが爲めには單に從來の日英同盟を更新するのみでなく、それ以上に意義ある日英同盟を造らねばならぬ。國際聯盟の如き美は即ち美なりと雖も何等生れたばかりで肝腎の力が無い、殊に米國の如き大國の加盟無きに於ては之に實行力を期待することは出來ぬ、故に日英同盟を擴張して日本が東亞の文明を保持し、英國が巴爾幹、南露、西部亞細亞の文明擁護者となることは今日の緊急急務である

此際特に注意すべきことは米國である、米國ワシントン以來の高尚な理想を維持しウイルソンが遲ればせにも先般の大戰に參加したやうな態度で世界平和に貢獻して呉れゝば結構であるが米國の有識階級の大多數及び政府、勞働者の行動に見ればそれは全然失望に歸する。徒らに實行すべからざる空想を陳べて無方針に人氣を取る爲めに國際聯盟の事に手を出し風向きが惡くなれば直に止めて仕舞ふ。昨年六月廿八日ヴエルサイユ條約締結後の態度に見ても西伯利に於けるチエック救援は實に米國の創意である、コルチヤツク、デニキン、ユデニツチ、北露政府等を結びつけて露國の健全分子を盛立てる運動にしても米國は殆ど初めに全幅の同意を與へた、否其主動者と言ひ得るのである、然るに形勢が惡くなれば知らぬ顏で去つてしまふ其結果英國として内は民論の不統一に苦しみ外は米國の微温的態度に呆れて策の出づるなきに至り一旦着手した北露に於ても南露に於ても狼しく手を退かざるを得なくなつたので、結局是等は悉く米國の不信の致す所である而も是れだけならまだ我慢も出來るが彼の自治能力なき、識見なき、徒らに不平を並べる諸民族を敎唆して殊更に世界平和を妨ぐるに至つては斷じて恕すことが出來ぬ。其の或者は支那人に對し朝鮮人に對し、將た又米國内に於ける愛蘭獨立黨に對して極端なる煽動を試みて居る、それは一々例を擧げるも煩はしい位である。凡そ訓練なく自活能力なく又大局の打算に知識の届かぬ國民ほど煽動に乘るものは無いと同時に、之れを害せしむることは陰謀家の必ず常に行つた所である。而して米國の爲す所往々之れに類する形跡あるに至つては吾々は米國を世界平和の擁護者と頼むことは出來ない、否之れに對して極度の戒心を必要とするのであつて、是が爲めには矢張り秩序あり歷史ある日英の如き國家が益々其の同盟を固くし世界の中心勢力となつて平和維持の任に當らねばならぬのである。序に言うて置くが尼港に於て何故日本の軍人のみが虐殺されたか。米國人が盛んに有る事無い事を書き立てゝ、やれ日本は侵略主義の國だとか、支那を併合する野心があるとか何でも日本は西伯利を取るんだと解せられるやうな宣傳をした其の間接の結果であると私は斷ずる即ち米國人の或るもの、行ることは恰もレニン、トロツキー等が赤衞軍の中にレツト人や支那人の傭兵を置く、即ち訓練なき他民族を使つて惡辣手段を施すと相類似した程度のものであると云ふ疑ひを抱かれても辯明が出來ないのである。重ね〴〵も今日に於て憂ふべきは米國の態度である、世界の人々は過去に於て獨逸の侵略に對して用心しなければならなかつたが今日は米國の無責任なる態度に對して用心しなければならぬことになつたのである。かゝる際なるが故に我が國人は世界の文明の爲に此際大決心をして一國の政策を確立しなければならぬ、今は斷じて隱れたる爭に沒頭して居る場合でない

(東京高師敎授中島信虎氏談)

屑屋の籠　暖汀生

日英同盟改訂交渉

余が本欄に於て、數回に亘り論評せる『日英同盟』及び『國際聯盟』の諸短篇を熟讀せられたる諸君は、目下兩國間に交渉中の日英同盟の改訂が、果して如何なる途に歸著すべきかは之を推斷せらるゝに容易なるべしと信ずる。此の問題の經過に就いては、最近『東京日々』に掲げられたるもの、尤も要領を得て居る。依つて茲に摘載して諸君の參考に供する。讀者にして若し猶ほ余の國際問題に關する論評に一瞥の榮を賜ふに吝ならずば、余は諸君が世界列强の現勢を推知せらるゝに於て小補あるべきことを自ら信ぜざるを得ぬのである『東京日々』に曰ふ『日英同盟改訂問題は、英國政府と屢交渉の結果、之を改訂存續せしむる事に兩國の意見一致するに至りたれども、英國首相ロイド、ジヨージ氏が、下院に於て統一黨議員の質問に應じて説明せるが如く聯盟は講和會議の結果、其成立を見たるも米國の批准未了なるため、今後聯盟が果して完全に効力を發揮すべきや否や尙疑問とするの外なく、而して國際聯盟と併立すべき日英同盟の如きは、當然聯盟の効力確定したる上、改訂の程度並に範圍を決定すべき性質のものなれば、本年十一月を以て行はるべき米國大統領選擧が、共和、民主何れの勝利に歸すべきや、是に依て聯盟に對する米國の立場も判明し、明年三月の新大統領の就任に依りて、國際聯盟の批准問題も全く確定すべきものなれば、其の決定を告げたる上、之に應じて日英同盟の内容を改變すべき事に日英兩國の諒解成立したる次第なるを以て、即ち明年三月に至る迄は、改訂交渉も進捗せざるものと言ふべく、尙國際聯盟規約第十八條に聯盟加入國は同國たりとも、今後締結すべき條約或は國際的約定は、悉く之を聯盟事務局長の許に登錄すべく云々との規定ある爲め、日英兩國政府は、該規定に基き、日英同盟を約一箇年後に於て聯盟規約に抵觸せざる範圍の改訂を爲し、之を存續せしむるに至るべしとの通告を、聯盟理事會に爲す事に決定したれば、近く其の手續きを採るべし』と。實に斯くあるべく、又あらねばならぬ事と思ふのである。

小栗判官と照手姫

前回『伊太利の曲馬』といふ題目の下に小栗判官の事を引いたが其の名乘を兼氏としたのは誤りで、實は小栗小次郎助重といふのであつた。史を按ずるに、應永二十三年(今より五百餘年前)上杉禪秀の亂に、禪秀の味方なりし常陸國の住人小栗孫五郎滿重といふ者、鎌倉の公方足利持氏の爲めに領地を削られたるを怨み、同國眞壁郡小栗の城に據りて謀反した。持氏征伐の爲め結城まで出陣、小栗の城を陷れ、滿重は走りて三河國の一族に賴つた。滿重の子小次郎助重は、忍んで相摸の權現堂といふ所に居たが、其の邊の强盜ども、助重の富者なるを知つて、助重に毒酒を備めて殺さんと巧たるを、其の時酌に立つた遊女の中に照手といふ者があつて、密に其の計略を知らせた、因つて助重は一滴も其の酒を飲まず、さりげなく外へ出て見ると、林の中に鹿毛の馬が一頭繋いである此の馬は盜賊共が往來の大名の馬を盜み取つたのであつたが非常の荒馬にて御しかねて繋ぎ置いたのである。助重は天下無雙の馬乘ゆゑ、是れ屈竟と身の物を携へて、其の馬に打乘り、一鞭あてゝ藤澤の遊行寺まで落行いた。其の時遊行寺には僧遊行上人が居られたので、助重は上人に事の由を話すと、上人は憐んで、俗徒を附添はせて三河國まで送らせた。從者も遊女等も盜賊に川の中へ投入られたが照手だけは初めから酒を飲まなかつたので、生命が助かつたといふのである。助重は後年再び相模に來りて盜賊を誅し、照手に恩を報いたといふ、是れ世に謂ふ『小栗判官照手姫』にして、小説類より脚本に作られ、ヤンレイ節にまで歌はれた名高い傳説である話は是れだけであるが、俗間に傳はつた話では、遊行上人が六字の名號のお札を水に入て飲ませられると、從者十人も一同に酒の醉ひが醒めて蘇生つたこなつて居る。又照手姫は後年藤澤山に入りて尼となり、長照と號した、長照院は其の住庵であつた、死んだ年は永享十二年十月十四日であると寺の緣起に據つてある。常陸眞壁郡も、相模權現堂も、又藤澤の遊行寺も、皆余が曾遊の地である、殊に權現堂や遊行寺へは鬼鹿毛ならねど『驛』といふ栗毛に跨がりて東京より遠乘したこともあつた。『伊太利の曲馬』より圖らず飛んだところまで脫線したが、それからそれへと聯想し、暇潰しをするのが余の惡い癖である。偏に讀者の宥恕を乞ふ(七月二日夜記)

懸賞川柳募集

課題 雪の肌 使ひ 先生

◎雪の肌
(例)遠くから通を失なう雪の肌　(劍花坊)
(同)雪の肌財布の腹を冷やすなり　(古川柳)

◎使ひ(使者)
(例)文使ひ引き裂く迄を見てかへり　(古川柳)
(同)使者は先づ馬から下りて鼻をかみ　(同)

◎先生
(例)河合先生伊井先生と藝者云ひ　(劍花坊)
(同)先生と云はるゝ程の馬鹿で無し　(古川柳)

締切 七月十五日
賞金 一等又は天の句には賞金一圓贈呈す
宛所 京城日報編輯局川柳係
注意 住所氏名明記の事、記載なきものは如何なる佳作こ雖も沒書こす

本紙定價 一ヶ月金五拾錢 一ヶ年前金五圓 郵稅共
廣告料金 五號活字一行一圓 特別一圓六十錢
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 [illegible]

月刊雜誌 經濟之實際

△七月號要目▽
現内閣の立場と財界
救濟如何(經濟之實際社長 中嚴)
混亂せる經濟界の前途如何
金融界前途如何 綿糸界前途如何 海運界前途如何 肥料界前途如何
七月中の株式界如何
綿糸の現狀より見た紡績株
季節株製氷株の前途如何
愛酒界の趨向(大愛酒内容)
製麻界の將來・製麻の前途
株價の研究 日清紡◇上毛モス◇日本毛織◇輸出食品◇寶田石油◇瓦電工◇ラサ燐礦◇北海炭礦◇王子製紙◇朝鮮興業◇ジヨボール護謨
戰後時代にある財界と株式前途
糖界の現狀と七大會社批判
財界有力者と記者との財界問答
注目すべき大阪市場の仕手解剖
桃介氏の編出した株式賣買成功訣
財界不況に與の手を出す安田尚金
定價 一部廿五錢 半年一圓三十錢 一年二圓四十錢 毎月一日發行
東京外神田旅籠町 發行所 經濟之實際社 振替東京[illegible]

ラスコ一製
クインスウイキー
大瓶二圓二十錢
ポケツト瓶金八十錢
送料實費
本品の優秀にして衞生無害と廉價とは已に定評あり
合資會社 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番

中等敎員講義錄
文檢準備 初號愈々本日出來。毎月一回發行。一年半卒業 此際に限り入會金免除
國民道德及國民道德史 東洋倫理 西洋倫理學及西洋倫理史 敎育學 心理學 倫理學 敎育史 外國語
講師 大瀬甚太郎 田中寛一 紀平正美 入澤宗壽 小川正行 川合貞一 稻垣末松 [illegible]
以上の外文檢受驗記
振替東京五一九九九 電話本局
中等敎員養成所

進呈 特許商標の理論及出願要項を說明せる特許の栞と題する美本を呈す希望者郵券貳錢送
大阪道修町 石特許事務所

法人登記 京城地方法院

商業登記公告

[illegible]

最新刊
註解和英新辭典 三、六三〇
近代支那史 宮武外骨著 一、三二〇
奇想風想 岩田九郎著 一、九八〇
講話自在漢範お伽集 一、八七〇
春宵綺語 村松稍風著 一、六五〇
燈影綺談
新譯漢和辭典 一、八〇〇
悲痛の哲理 三、二〇〇
一日の敎育
行草日用語辭典 三、〇八〇
京城本町一丁目 大阪屋號

發明世界
毎號有利有益 一攫千金の新發明新發見無盡の寶庫を開放して讀者諸君を待つ
毎月一回發行 一年分前金 東京上野池ノ端 發明世界社

商業登記公告
一、株式會社共益社 資本總額金壹百五拾萬圓増加 [illegible]
京城地方法院仁川支廳

東京パック七月號

尼港慘劇大附錄添付
見よ!! 哀愁と悲痛と憤恨と感激を訴ふる大漫畫!!
本號特價 五拾錢
東京パツク社

◎出たり最後の捨賣◎
極上兩面ネル 一圓三十錢均一
新本ネル 一圓五十錢均一
極上風織 一圓五十錢均一
薄手白地セル製夏のおねまき
極上ちゞみ製おじばんおねまき出來合澤山
日本橋 マツミヤネル店

ゴム底足袋とゴム靴
植村工業部 東京市本所區向島中ノ郷町百七十番地 振替東京四七四九八番

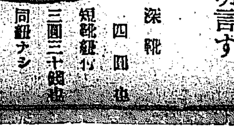
最新刊
新民主主義論
男爵後藤新平閣下題字 川村竹治閣下序文
佛國リジス氏原著 土岐百歲編

混亂思想の覺醒劑出づ
最新刊 マルクス崇拜者は先づ此書を讀め!!! クロポトキン歡迎者は先づ此書を讀め!!! ギルト心醉者は先づ此書を讀め!!!
發行所 忠誠堂

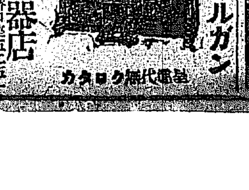
思想覺醒の急先鋒出づ

村井弦齋先生實驗證明
かつけに尾崎糠精
◎効能…水はれ、しびれ、産前、産後、かつけ一切特効あり
大罐 八十錢 小罐 四十錢 各藥店にあり
東京中澁谷 尾崎兄弟商會

證明書 尾崎氏糠精の脚氣、腸胃病に偉効ある事を證明す ドクトル 郡 榮 苗之助

總ゴム靴 弊店特製品發賣

深靴 四圓也
短靴 三圓三十錢也

品質無比 鬼より強い
大阪北區老松町 製造元 [illegible]ゴム商店


ピアノオルガン
山口樂器店

京日案内

勸業債券買入

社員募集

古本高價買入

結球白菜種子

ほねつぎ 柔術道場

招聘

貸家を求む

社員採用 共保生命

蠶室蠶具賣渡したし

獨失業問題危機
大都會に暴動示威運動起る

【伯林電報】獨逸全土に亘る失業問題は益々危機に瀕しつゝあり漢堡其の他の大都市にては暴動示威運動熾んに起り且つ物價騰貴に依り食糧問題も附隨し職工無産者階級は失業者となり窮民と變じ獨逸過激派は之等の窮民を煽動し大變動を起す畫策を爲し居れりと（伯林電報）

賠償支拂額陳述

スパー會議に出席すべき獨逸委員は獨逸が聯合諸國の爲め多くの財源を奪はれ商船植民地鑛山等を失ひたる爲め賠償金額二十億馬克以上は支拂不可能なる旨を陳述す可しと（巴里電報）

日英盟約趣旨聲明

倫敦電報によれば日英同盟繼續は既に交渉成立し七月廿日頃日英兩國より同時に國際聯盟に對して盟約の趣旨を聲明し同盟締約改訂は明年九月英領代表會議にて決定す可しと（上海電報）

波蘭軍總退却

波蘭軍はウイルナよりカメネツトに亘り總退却を爲しつゝあり（巴里電報）

聲明書發表
—西伯利對策—

三日帝國政府は西伯利對策に關し官報號外を以て左の聲明書を中外に發表せり（東京特電）

告　示

本年三月十二日以來五月末に亘りニコラエウスク港に於て帝國守備隊領事館員及び在留臣民約七百名老幼男女の別無く同方面過激派の爲虐殺せらる其狀寔に悲慘を極む帝國政府は國家の威信を全うせんが爲め必要なる措置を執らざる可からず然るに目下實際上交渉し得可き政府無く如何ともする能はざる狀況にあるに依り將來正當政府樹立せられ本事件の滿足なる解決を見るに至る迄薩哈連州内に於て必要と認むる地點を占領す可し、後貝加爾方面に關してはチエツクスローヴアツク軍が同方面より全然撤退せる今日の事態に鑑み帝國政府累次の聲明に基き今回同地方より撤兵する事に決定せり但し浦鹽方面は朝鮮に對する脅威排除せられざるのみならず却て惡化せんとする傾向あり且多數の本邦人同地方に在留し又ハバロフスクは薩哈連州に通ずる要衝の地點なるに省み此等地方の安定を得る迄已むを得ず相當數の軍隊を留む可し

大正九年七月三日　　各大臣連署

過激風說捏造

過激派は日本排斥の爲め種々の風說を捏造して支那側に焚き附けつゝあるもの如く奉天督軍公署より日本は滿洲に派遣する爲め浦鹽に於て露人兵士三萬人募集中なりとの事在浦鹽盧鮮氏より〔電〕報なりとして政府に打電し來れり（北京電報）

周總理案如何

周樹模總理案は二日衆議院に提出されたりされど衆議院は段派の提案の決定する迄は投票を行はざるべしと（北京電報）

徐氏段内閣懇請

徐樹錚氏は二日朝徐總統に謁し西北籌邊使の辭職を請ふと共に段祺瑞氏に内閣組織を懇請せり（北京電報）

吳氏軍隊進展

吳佩孚氏は其要求を貫徹せしむる爲め軍隊を蘇州（直隷省京漢線）迄進めたり（北京電報）

河南省軍晋京

[illegible]

靳總理辭職聽許

二日の大總統令にて靳雲鵬氏の總理辭職聽許されたり（北京電報）

北清事件賠償支拂停止

一日の閣議にて露國公使に交附しつゝありたる北清事件賠償金の三分の一支拂を停止し又莫斯科に總領事を派遣するに決せり（北京電報）

上海米價騰貴救濟費要求

上海米價騰貴救濟資金として二百萬元の支出方を政府に電請し來れり（北京電報）

海南島買收説と反對

廣東に於ける各新聞紙は『日本は支那より海南島を二萬弗にて買收せんとし目下運動中なる』より海南島住民は一大反對運動の準備中なり』と報せり（廣東電報）
海南島は廣東省の南端雷州半島と相對す、瓊州島、面積二百四十方里人口二百五十萬を有す

十一師團召集令

第十一師團管下丸龜德島兩休兵全部に對し召集命令下れるが右は多分西伯利派遣の爲めならん（下關至急電報）

哈市近狀
我財界不況影響と露貨暴落

此の程西伯利より歸來朝鮮通過東上せし最上某氏の談左の如し

哈爾賓に於ても内地財界の不況と露貨暴落の影響を受けて商況著しく沈衰し内地から送つて來た小包み引換郵便の如きも離れの受取に行かぬため郵便局に山積して居るといふ有樣である其の他鐵道貨物の如きも奧地の取引に頗る閑散となつたので哈爾賓では各倉庫共堆貨が充滿して居る、露貨暴落の影響は

種々の方面

に影響し支那の兩替屋の如き何れも閉店の姿でキタイスカイ街など頭つて見ると閉店して夜逃げしたものも少くない程である何しろオムスク政府の紙幣は相場百圓に對して三萬五千留といふ相場だからお話にならぬが失れでもケレンスキー紙幣は餘り喜ばないロマノフ紙幣だけは今尚通用して居るが夫でも邦貨百圓に對し凡そ三千留と云ふ相場である、此の如く紙幣が殆ど無價値になつたのこ一つは西伯利亞の物資の缺乏に關して近時市場に露國の商品が見る影になつたのが一留は邦貨の〔あつたが〕

主なる原因

だが一ツは東清線に於ける貨物の運賃が非常に騰貴した爲でザバイカルのそれとは全く比例にならないといふた有樣である、哈爾賓に於ける例の尼港殉難者追悼會に於て短銃を放つて反過激派の將校を射殺した兇漢は過激派の發行してゐる機關新聞の主筆であつたが彼等はその場に於て反過激派のため包圍され六彈を浴びて昏倒に斃れたのであつたが過激派の機關紙は直に號外を發してその罪を反過激派に嫁し大いに

主義の宣傳

に努めてゐた樣である同日司一堀所で行はれた我追悼會は非常に盛大なものであつたがニ港事件のため同地方在留邦人が不安の念に襲はれると云ふ樣な形跡は今の處少しも見ゑ無いが我派遣軍が全部撤兵すると云ふことにでもなれば夫は又別問題である日清線の列車に乘ると著しき支那人の跳梁跋扈が眼につくと云うて憤慨する者もある樣だが自分は然うは思は無い、無論列車が到著するとか殆ど一列車に一人と云ふた有樣で

支那の軍隊

が配置されて警戒に任ずるが這は不逞の徒を取締るためで我が旅客を威脅すると云ふ樣な見方をするのは間違ひである、寧く日本人の中にもアヘンの密輸入を企て支那官憲の取調べを受るものも有る樣であるが這は罪は我れにあつて彼れとしては當然の措置である

京城水道動力問題
京管水力發電裝置有利

京城水道擴張の計畫あることは既報の如くなるが擴張案の一要素たる水力原動力法式改定即ち火力原動力を水力動力たらしむるに就ては近年電燈の局勢に伴ひ發電設備…現に之を一キロワツト一時間の電力を四錢五厘と假定せんか現在裝置に於て六厘仁川水道擴張後に於て八厘京城水道擴張後に於て一錢五厘方官營となすの利ありと云ふ如上の數字の示す如く水力發電裝置の有利なるは明白なる所にして當局者も是非共之が實施を期待し居れり

	京電會社供給	官營
現在裝置	一萬四〇〇〇	三四〇〇〇
仁川水道擴張後	一萬三〇〇〇	三四〇〇〇
京城水道擴張後	一萬七〇〇〇	三八〇〇〇

供給を受くると官營となすとは其經費を比較するに左の如し

綿業前途不安
製品價格暴落

李浦鐵某所入電に依ればランカシヤにては綿絲の賣行思はしからざる爲操短提議を爲すものありて協議中なりとあるが時局好況を呈し先約取引亦巨額に達し各紡績會社は何れも十數割若くは廿何割なる異常の株主配當を爲したる爲め英國の如きは紡績の轉賣頻々として行れたるは未だ記憶に新なる處なるに今春來英米兩國の綿業界は皆て無き恐慌に…

[illegible]

形勢の轉換
を見たる米

貿界の逆潮と共にリバプールへる米棉入荷減退し其衰微を推斷するに足る物ありしが其後の情報は何れも悲觀材料を傳へざるなく綿製品工場の休機となり終に前記の如き紡績の操短提議の止むべからざる狀態に陷りたる由來英國の綿業は吹界の變動と景氣如何に支配せらる、ここ多大なる者あり然るに近時に至つては愛蘭問題は形勢益々重大となり著しく商界の沈滯を來せるに一方支那及び印度方面は塊の大暴落と共に捗だしく買氣杜絕し先約の履行も亦極力回避するに至り稍用濟のものに對しては其受渡を六箇月延期し未積出のものに對しては手數料の支拂で全部解約す可く提議せらるゝに至れり事情斯の如き今日を以て今回の操短提議は勿論何等かの形式を以て具體化するものと觀測す可く次に

米國は如何

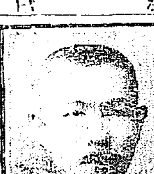
と云ふに紡製品は既に財界の一般的沈滯と本邦生絲相場の激落に續き方面にて有力なる顧客が二三を出し可成り打撃を思はしめたるが紡製品市場に於ても既記銀行業者の警戒に依り電の如く銀行業者の警戒に依る所の警戒したる狀態にて…向は漸次各方面に及ばんとし…あり斯くして綿業界の不安は漸く世界的色彩を帶び前途頗る混沌たるものある時に際し獨り本邦斯界が姑息なる先約解合若くは輸出組合組織の如き方法に依つて快復若くは安定を得むとするは蓋し至難の業にあらざるか（東京）

各銀行半期業績（二）
京城銀行　概ね良好

京城銀行の上半期末に於ける預金は二百六十八萬圓にして之れを前期末に比し實に百七十萬圓の大膨脹を來し又貸出しは百八十八萬圓にて之れ亦七十萬圓を激增したり預金の激增は株式取引所の創立事業銀行の拂込金預入ある爲めにて貸出しの增加亦右に關聯するもの多し而して當期同行の純益は約三萬圓内外に達するもの如く株主總會は來る二十八日開會の豫定なるが配當は前期の八分を據ふるもの、如き説もあれど右は誤りにて一割乃至一割二分見當ならんと

百卅銀行

同行京城支店は財界變調以來嚴に警戒を加へ居りしが期末の預金は二百五十萬圓貸出しは百六十萬圓にて何れも之を前期末に比し減退し居れり唯純益金は例期同の好成績を舉げしと



殖銀頭取　有賀光豐氏

新會社現況（二）

京城製皮
大正九年六月一日開業、財界不況の爲め目下休業中なり。同社の經費は一ヶ月三百五十圓を要し二萬九千圓の借入金と一萬五千圓の預金並に多少の材料を有せり

京城倉庫
財界動搖の爲め株金の拂込なき爲め創立は無期延期となれり

大正土地
大正九年三月二十一日創立、二十五萬圓拂込、本社を大和町三丁目に有し、財界不況の爲め目下事業中止中也

産業貿易
大正九年三月四日成立、同社は早島物產商會を引受けたるものにして事務所を黃金町七丁目に有し拂込廿五萬圓漸次事業進捗して今期は相當利益あるも、の如し

漢城圖書
大正九年三月二十九日創立、拂込金額七萬五千圓にして本社を堅志洞に取築

藥業會社
同社の株金第一回拂込は初め六月末日迄の規定なりしも財界不況の爲七月末日に延期六月二十一日現在拂込み高は四百六十四株醵金拂込み四百二十九株なり

中央信託
大正九年三月二十七日創立、本社を蓬萊町一丁目に有し目下金錢の貸付を主要業務とせり、同社は財界不況の爲事業手控中なり

朝日石鹸
財界變調の爲株金の拂込みなく成立の運びに至らず、然れども本月中には多分全部の拂込みあるべしと云へる疑問なり

朝鮮釀造
設立計畫中俄然財界不況となりたる爲途に一時中止の已むなきに至れるが今日の狀態に於ては成立發束なかるべし

朝鮮スレート
本社も同樣其設立が恰も財界不況に入れる際とて株金の拂込みを爲せるもの約十分の一ありたるも到底成立見込みなく爲一度各株主に返戻し其設立を中止せり

朝鮮食糧品
資本金五十萬圓、佐藤牧太郎氏他七名の發起なるが更に資本金を二十萬圓に減額し大正九年五月十二日成立拂込資本金五萬圓事務所を太平通り二丁目に設置せり而して開業後の成績を見るに相當利益を收めつゝあり

朝鮮自動車
財界變動の爲一時創立を無期延期となれるが成立の見込なし

朝鮮建材興業
本社も財界目下の影響を受け一時設立を中止せるが成立の見込みなし

京城藥業
本社も又前同樣にして株金の拂込なき爲め一時中止せり

殖銀頭取
有賀氏任命

殖産銀行頭取は三島太郎氏の長逝後總督府に於て後任の候補者選考中なりしが其の同行理事有賀光豐氏を擢用する事となり二日附を以て其の辭令を發したり

有賀光豐

有賀光豐氏…殖産銀行頭取を命ず

有賀新頭取談

二日の午後頭取の辭令を受けました銀行經營の方針は別にこれと云うて變りやうはない予等の參與して樹てた從來の方針其の方針を一貫して進む積りである之れで新しい頭取を他より迎ふる事となればその人の意見により或は相當變つた歩み方をせねばならなかつたかも知れぬが予としては從來執つてゐる方針を踏襲すべきことを信ずるので改むべき必要を認めぬ唯時勢の變化によりて改良を要する事項を生ぜば時に應じて改めて行くまである人事の如きも此際別に異動する考へも有たぬ予は御承知の如く殖銀頭取の跡を襲ぐのは中々重任だが何分一般の御援助を冀ふる次第ですと云々

木村銀理事談

殖銀頭取の後任は色々下馬評もあり予の如きさへ新聞紙上に候補者とされ恐縮したが結局有賀氏の昇任で問題は解決した譯である殖銀の如き建設中のある銀行の頭取として朝鮮内より之れを採れば有賀氏は何人に比…

頭取選任事情

殖銀頭取の後任は本紙既報の如く有賀理事の昇任を見たるが總督府當局に於ても殖産銀行の殖銀頭取の後任は淺く各種の行務に精通するとして外部よりも適任者あれば其の選に於て有賀氏の昇任は同行の爲めに賀してよい…外部より新頭取を入るる如き事あらんか自然行員の進退問題が起す事態に立ち到らんも知れず殊に殖銀現在の方針は總督府の産業方針に順應し大體に於て潤滑なき進程を示しつゝあるにつき第一に同行の平和…する事を最も適任…

殖銀理事分任

有賀理事の頭取に昇任したるを以て理事の分擔事務を變更する事となり左の如く三日決定せり

總務部長兼勸業金融部長　櫻井理事
商業金融部長兼貯蓄部長　中村理事

即ち中村理事は櫻井氏の兼し居たる勸業金融部長を櫻井氏に讓り其代り貯蓄部事務を合せ中村氏が兼ぬるに至れり

上半期京城手形交換
三億五千萬圓に上る

京城手形交換所に於ける本年上半期京城組合銀行の手形交換高は三億五千卅餘萬圓にして之を前期に比すれば流石に後半期財界動搖の爲あ百廿萬圓を減じたるも猶前年の同期に比せんか一億三千萬圓乃ち六割增しを來せり

	枚數	交換金額 千圓
一月	六六〇六	五〇、五〇二
二月	七三〇二三	四七、一〇七
三月	八三二八五	六六、九九九
四月	八〇一一八	六〇、八八八
五月	七〇七三九	五六、〇〇四
六月	七四五六〇	五六、一〇二
合計	四二八五二八	三五三、九〇九
前年同期	三〇〇九六五	二二〇、七一四

（交換金額は千圓以下を切り捨てしにつき合計に於て出合はざるべし）
之を見るに枚數金額共に財界の膨脹極點に達せし三月を以て最大とし其の後逐月減少を來したるを知るべく三月と六月とを比較するに六月は枚數に於て一萬六千二百枚を減じ交換金額に於て三千二百萬圓の激減を來せり一枚平均の差額を見るも三月と六月は左の如き數差を示せり

月次	交換高	月次	交換額
一月	七七三	四月	七〇九
二月	七七七	五月	六三二
三月	八〇〇	六月	五四八

一枚平均交換平均
要するに手形交換高は昨年下半期を最高とし當分右額に達すべきかこ數字を示さざるべきかこ

鮮鐵在貨減少

朝鮮全線の在貨噸數は僅に九千五百六噸にして是を前月末の一萬一千七百六十五噸に比すれば約二千二百噸の減少を示せども此の減少に局用品が前月末の四千五百八十四噸に對し六月末は二千百餘噸の減少を來したるが故は大體に於ては前月末と在貨噸數には大差無し今之を類別するも重なる在貨噸數を示せば實に左の如く些も膨たるものなり

品名	京釜	京義	湖南	京元	合計
米	七二	二六	二六		一五〇
大豆				二〇	二〇
雜穀		二〇		二五	
粟	三一三	二六			三三九

又其他重なる在貨噸數は石炭京釜線七百八十噸京義線二千五百二十六噸計二千三百六噸木材京釜線四十噸京義線八百四十噸計八百八十四噸石材京釜線五十二噸京義線二百八十六噸計三百三十八噸鑛石京義線二千七百七十九噸局用品京釜線一千百五十八噸京義線一千三百七十八噸計二千七百十九噸にして殆ど二ヶ月に亘る全線に斯の如く停滯を見ざるは未曾有の事と云ふべし

法官其他異動

補光州地方法院檢事　光州地方法院全州支廳檢事　栗山彙吉
補大邱覆審法院檢事　釜山地方法院檢事　柳原茂
補光州地方法院檢事　總督府判事　迫喜平次
依願免本官　慈惠醫院醫官　蜷名一郎臣
　同　道警視　渡邊宇太郎
補群山警察署長　休職福島縣警視　北村八州仙
補京城東大門警察署長　道警部　高橋義信
任總督府道警視（敘高等官六等）　野上代三郎
補木浦警察署長　任總督府道警視（敘七等）
任總督府道警視（敘七等）　富山縣警視　梅山信之
補京畿道抱川郡在勤を命ず　總督府警視　里見夏
任總督府郡守（敘八等）　道事務官　崔益夏
中央試驗所技師　京城工業專門學校教授　正來遊方
任總督府技師（敘六等）　總督府官房庶務部勤務を命ず　道警部　鈴木貢
任總督府判事（敘四等）　京城地方法院判事　牛井清
任總督府道警視（敘七等）
忠清北道在勤を命ず（以上三日附）
補京城覆審法院判事　總督府事務官　田中三雄
活動寫眞委員を命ず
普通試驗委員を命ず
官報主任を命ず、活動寫眞委員を免ず（以上三十日附）　同　安武直夫

補公州地方法院江景支廳判事　公州地方法院判事　稻垣長吉
補平壤地方法院判事　中村秀夫
補光州地方法院濟州支廳判事　武宮三省
補京城覆審法院判事　富永義道
補平壤覆審法院判事　末岐潤吉
補大邱覆審法院判事　箱田淳
補公州地方法院檢事　平山正爵
補京城地方法院檢事　横田義太郎
補成興地方法院檢事（三十日附）　川澤清太郎

總督道尹招待

齋藤總督は四日午後七時半陶新任延吉道尹張前道尹を主賓とし兒島憲兵隊司令官赤池警務局長青木庶務部長飯尾警務局長山口高等警察課長等を官邸に招待し晩餐會を開く由

學校長會議
終了

普通學校長會議は三日午後四時終了せり同日須藤第一部の指示項目左の如し
▲教育上の施設及研究に關する件▲近代思潮の研究に關する件▲敎材の研究に關する件▲圖書及朝鮮語の奨勵に關する件▲實業的施設の改善に關する件▲敎育の普及及利用に關する件▲學用品の取扱に關する件▲公私立學校と書堂との連絡に關する件▲學校職員の指導に關する件▲部下職員の任地居住に關する件▲敎育文庫の利用に關する件

客月不渡手形

京城手形交換所に於ける六月中の不渡手形は內地人小切手二十七枚一萬三千餘圓約束手形十七枚一萬五千四百圓爲替手形四枚五千三百圓合計四十八枚三萬一千餘圓朝鮮人小切手四十三枚九千四百圓約手三十九枚三萬四千圓爲替十七枚二萬四千五百圓合計九十九枚六萬八千二百餘圓其の他外人を合し總計百五十一枚九萬九千五百圓なりと

原蠶種製造

京畿道蠶種製造所の本年度原蠶種製造は大正八年度は京畿道蠶種製造所總務成績を開くに品種は新屋、白龍、支那特大等にて掃立數は七百九十收蟻一萬三百九十圓一蛾に對する收蠶量は最低一二合最高一七合又一升類數は二四乃至二四九個なり一個の繭量は新屋の四九二號の七ニなり

東拓移民申込

東拓第十一回移民申込の六月三十日現在第一種三百七十五戶第二種九十戶合計四百六十五戶にして其の主なる府縣を舉ぐれば左の如し

高知	八八	愛知	三一
福岡	二九	岐阜	二六
和歌山	二五	佐賀	二四
山口	二一	熊本	一九
岡山	二〇	香川	一九
廣島	一三	山梨	一三
宮崎	六	山形	六
朝鮮	八九		

砂糖消費狀況

大正八年度京畿道管內砂糖消費狀況を聞くに砂糖一種より六種までを總計三十五萬二千三百四十斤にして稅額一萬四千八百四十五圓なり尚糖水に就では收量二千四百九十二石にして此稅額九十九圓なり

蘭共同販賣

去る一日京畿道通川郡第二回に於ける京畿道通川郡第二回共同販賣價格は左記の如くなるが全部尾野組に落札したり
△特等九七圓四八△一等八九圓五四△二等八一圓四〇△三等七三圓二六△四等六五圓一二

商議評議員會

京城商業會議所評議員會は三日午後二時より同所に開催し公會堂設立式擧行期日及び會議所賦課金等を決議し陛下陛下の御規程を附議したれり

新舊道尹入城

新任吉道尹陶彬氏は赴任の途次三日午前六時五十分著列車にて從者一名並に奉天總領事館中野書記生同伴入城朝鮮ホテルに投宿兩三日滯城の筈なるが午前十一時總督府を訪問し赤池警務局長と會談辭去せるが張前道尹も三日夜入城當地に於て事務の引繼を爲すべしと

◎正誤

三日附本紙二面官吏陞敍辭令中陶山、野田、箱田、平山、稅田、立花、重田、齋藤、野川、石川の諸氏が如く五等に陞敍されたるが如く記載されたるは四等に陞敍の誤りにつき正誤す

人の消息

▲加藤常次郎氏　今回京城高等普通學校長に任命されたる前久留米中學校長の同氏は五日午前九時五十分南大門著列車にて著任の筈
▲安武直夫氏　總督府前文書課長　帝國生命保險主任嗣子の慫懇により歐米視察に同行する事となり約一ヶ年の豫定にて近く渡歐すべきが京城發は本月中旬なりと
▲古庄逸夫氏（全南事務官）三日午前京城發家族同伴赴任
▲朝倉外茂鐵氏（辯護士）三日朝全州より歸城
▲旗本第五高等學校山岳部一行　分入城五日朝北行の筈
▲赤池警務局長　大田出張中の處二日午後八時歸城
▲日比岡山縣內務部長　東拓木浦出張所管內漁民狀況視察の上三十日夜京城著三日夜新義州に向ふ
▲高野省三氏（三井物產天津支店長）東上の途三日午後六時五十分著數日滯在の豫定

寸鏖

三日の貴族院で原首相は施政方針演說…▲對露對支對米問題始め相は尼港事件に關し演說をする筈だつたイヤした筈だ▲是に關して仲小路江木阪谷等の猛將連が激烈な質問戰を試みべく手具脛引いて待つて居た筈…から定めし開院劈頭の序幕に花々しい鍔迫合が見られたのだろう▲花々しいと云へば普龍刀のチャンバランで大立ち廻りを演じかけて臨時帝ならぬ支那の政界も愈々何うやら天氣模樣が荒れ〔て〕さ▲乃公出でずんば…と云ふ張大人の邪大張振閣下が最初の程は却々威勢が好く〳〵已れが助けてやると斬門に大きく頷いて見せたお土産には副總統と云ふを括つて居たらしいが何うやらお可笑くなつて來た▲段老爺の老首徐樹錚君の腕は張大人よりも何うやら一枚看板が上るらしい▲決然として段派の内閣組織を徐總統に提出した處などは如何に自家流儀とは云へ思ひ切つた手腕だ▲周樹模の總計内閣なども出來は出來たが愈々内閣の椅子におさまるのはまだ〳〵爲渡難關があると云ふのは國會が却々承知すまい張大人だつて折君援助がフイになつた今日不平は當然だ▲愈々鼎立の形となつたが最う一步ふなれば仲裁者もあるまいが▲段派の組閣は認容すまい▲是は馬鹿なッと怒髮天を衝くの…だろう▲段派の方では其れも承知之れも知つて居る出來なければ其れ迄サと腕を叩いて居るのだろう▲張大人だつて其うだ折角掛けたから手持無沙汰で歸つては面目が立つまい▲日本は香戰支那は決戰あゝ極東の世界敗事つたらない此暑いのに大きに御苦勞樣▲おまけに西伯利では血に渴したパルチザンが大きな牙をむき出して居る

郵送讀者へ謹告

今回約束郵便規則改正に依り配達郵便局所を冠記する事と相成候に付新聞御注文又は御送金の際は貴所郵便局所名御記入願ひ上候

京城日報社販賣部

人類共同の敵を懲せ（下）

理學博士　松波仁一郎

故に我當局たるものは斯る國際關係の曲折に顧慮するところなく、斷々乎として出兵すべきである。殊に怪しむ僅に數十人の虐殺事件にも大騷動をなし、五人十人の婦人凌辱に對しても盛んに人道論を振りまはす英、米人殊に一人の婦人の凌辱に對してすら、自國の

憲法刑法 を無視して、直ちにリンチを行ふ程の米人が、シベリアに住居する良民が、男女老若の別なく一齊に凌辱され、虐殺されたる此事態に對し、平然として知らざるもの如きは何事ぞ。吾人は斯る類の良心の存在を疑はざるを得ない。再言す、吾人が吾人の正義人道を信じ、世界人類の幸福の爲めに信ずる行動に於て、一二外國の干渉の前に寸毫も躊躇する必要はない。かくて此際

擧國一致 して當局を督勵せんことは、一般民衆及び、直接の責任を有する當局者に對しては勿論、政府反對の政黨諸士に向つても切望するところである。

政爭を避けて擧國一致を望む

苟も帝國の榮辱に關し延いては一國の安危に影響する本問題に關して之を一種の政治問題に惡用し一黨一派の爲めに利用せんとするのは、予の最も嫌惡する所。奸商が國難に際して不正の物品を軍隊に納め私利私慾を逞しうせんとするの行爲に對しては平生其肉を喰はんと欲するものであるが平生彼等の私慾を賤しとなし自己の公共の爲めにする生活を以て

自ら高し となす政治家が此際此行動あるは言語道斷であるといはねばならぬ。願はくば本問題を以て普選運動勞働問題と同一視すると勿れ。猶出兵若くば駐兵せんとするに當つて必ずや財政論を以て爭ふものがあらうが、かゝるとは何等の意義をなさぬ。我國は極めて貧弱であつた時でも日清戰役を起しまた國力を賭して日露戰役を成就した。茍も

國運消長 の岐る、際は金錢の如き如何やうにもして調達し得べきである。殊に幸ひに現在の日本は國力も充實し、殆ど二億に近い金貨を有する位であるから、若し悉く使用するとして餘裕あるもの更に足らずの覺悟だにあらば、財源は綽々からう。公債もよからう、增税もよからう。一國の危急存亡の際は國民の流血をも厭ふものでない、況や金錢をや。殊に現下の我財政は未曾有の好況にあつて曾て見ざる

金貨充實 を實現してゐるでないか、故に些々たる金錢問題の爲めに大事を誤らざらん事を切に爲政家論客に對し希望忠告するところである。

銅山業の苦境

大阪支局　一記者

◎現在銅の生産費は銅山に依つて多少の相違あるも平均して先づ百斤五十五圓なるに然も市價は僅に四十圓恰好なるは銅山業者として非常なる損失なるが目下の如き損失狀態の永續せんか銅山業者は其採掘を中止せざる可らざるの破目に陷る外なし

◎元來銅山は深山邃地に踏み込みて採掘に從事するものなれば一旦之を閉鎖せんか再び採掘を開始するの容易ならざるを以て一時の銅山閉鎖も遂に永久的の閉鎖となり隨つて一時の銅產額減は永久的の產額減となりて世界の產銅は漸減的傾向は免れざるなり

◎本邦が經濟界の動搖よりして一時的の打擊を蒙り銅山を閉鎖せんか銅輸出國たるの地位を失ふは國家經濟上よりするも遺憾至極と云ふべく是に於て銅山業者は何れも目下の窮境を切り拔けて一陽來復を待つべく種々協議を凝し其結果政府に資金の融通を懇請するに至れり

◎政府も國産たる銅の採掘を減するに忍びず銅山業の苦境を諒解せるは興業銀行を通じて資金の融通を圖らんとするの方針なれば銅山業者救濟も實現すべく銅山業者が資金の融通を得れば投資の中止となりて生産費を償ふ市價を保持する〓となる可

◎昨年に於ける銅の生産額は約八萬噸なりしも本年は銅採掘の不引合に前年より約二萬噸の減少は免れずして六萬噸の生產額を見越さる、が目下市場並に產元に於ける滯銅は約三萬噸なれば今後の生產減に加へて市價低落は海外への輸出も增加すべきに依り品薄に市價を昂騰せしむるは當然にして銅山業者の窮境も脫出せらるべし

◎政府が銅山業者に資金を融通すべく救濟するは敢て不可なきも現在銅貨小錢の拂底に小商人の困却甚だしきは何が故に極力銅貨小錢の鑄造を計りて一方銅の消化を努むると同時に小商人の困苦を救濟せざるやを奇怪視する所なり

◎更に電信電話線に必要なる銅の需要少からざるに今日長距離電話線に故障多くして通話に頗る困却し居れるが如き現に其一例を示せば大阪彈鶏電話線等は惡流鈍惡なる鐵線を尙ほ使用せる有樣にして現在銅價の低落に際し速かに銅線に變更して通話の故障を一掃せざるや奇怪とする所なり迂遠なる代名詞を御役所式と云ふも大正の今日尙ほ免れざるは頗る遺憾千萬のことゝいふべし

海州電氣近況

在海州内鮮人の共同經營にて資本金十萬圓四分一拂込みの海州電氣會社は社長金泳澤專務取締役傳原源之介氏指揮の下に塚本氏各方面に渉り工事を統督しつゝあり機に大阪藤田鐵工場に注文せる原動機も到着し兎も角基礎工事と倉庫及び汽罐庫も出來上り事務所も七月中には竣功の見込なりと目下點燈申込は民間約一千五百七十燈官廳側五百燈に達し毎日新申込約十燈位つゝを算し居れるが市内一般の點燈は遲くも八月上旬頃と豫想せらる（海州）

忠南　樹苗配付量　本年春季

大正九年春道地方費經營苗圃生産樹苗にして未立木地造林計畫に基き有償を以て各郡に配付せる樹種別數量はアカマツ卅九萬九千本クロマツ七十一萬一千本落葉松九千本クリ五萬五千本クヌギ四十二萬三千本山赤楊九萬五千本ニセアカシヤ二萬六千本ポプラ四萬四千本合計百七十六萬本餘其の拂下代金九千四百十二圓餘なり其の他美湖川水源涵養造林に對し關係民及び學校等に無償下付せる樹種數量は地元苗圃生産苗クリ、クヌギ四九千本購入の上配付せるものクロマツ十一萬五千本アカマツ九萬四千本クヌギ一萬九千本ヤマハンノキ廿萬四千本クリ五千本計五十七萬九千本總配付數は二百卅四萬二千餘本とす（公州）

内地視察團より

江原道廳主催

第五信

六月二十一日　晏　帝都の觀光に五日間を費し大體に於て我邦の首都たる二百三十三萬餘人を包容せる東京の風物に接したり徳川家康幕府を此地に卜したるより約三百五十餘年政治的都府として長足の進步を爲し特に明治維新後五十年宮城を中心として十五街區八百八町の繁榮は内地人すら驚異の眼を以て此の都を觀察する由に有之候本市は更に學術的…軍事的…經濟的…中心都府として帝國の重要事件は一として發程せざるものなし以て其の殷賑が當然の歸結たるを首肯に證明致し候翌午前七時東京驛發車上横濱に海外貿易の殷盛なる觀…箱根の嶮は十數個所の『トンネル』に過ぎ富士峰の崇高莊嚴なる仰き名淵の雄姿を賞し吾等は歡笑歡語の裡に夕八時過彥根に著せり、驛には既に四十餘名の腕車列を爲して待つあり大上郡長彥根町長以下郡町の吏員十數名の出迎を受け町の概要街路を一巡し鐵屋、桝新、海老の三旅館に分宿して夜間郡町職員名望家各位の訪問を受けたり、歡迎に彥根の方途につき大に『メートル』を揚げ候彥根城の松原琵琶湖の如歌枕遠の寂寥が感め三更思ひ々に寢に就く

六月二十二日　雨又は曇　早朝小雨を冒して郡役所を訪問す郡會議事堂に於て折柄來合せたる縣參事會員六氏を加へ平塚郡長坂井縣會議長の懇話を聽取し柳園長之に答へ門前に記念撮影を爲し近江絹絲紡績會社小口産根製糸所、國華製糸會社、日本製織會社を縱覽し規模の宏大なると機械力の偉大なるに一驚し町の好意に依り松原より細雨霏々たる間を琵琶湖上に船を浮へ彥根城内の公會堂に至ろ、安居町長の歡迎辭に續き平塚郡長の座根を紹介せらるゝあり午餐の饗應を受け更に物産陳列館より座根城に登り湖上の風光を賞し樂々園、八景亭に其の庭園の妙と建物の古雅なるに一同去るを忘るゝの感ありたり團員中更に一泊せむと主張する者少數ならず遂に樂々園の第一室に於て麥酒の小宴を開くに至れり以て其の幽邃閑雅なる想察せらるべく候勇を鼓し後るゝを顧ち湖愛旅館に歸れり晩食後郡町の好意に依る自動車に分乘し驛著八時三十分車上の客と相成り候彥根の觀光は洵に愉快なるものありき山水の風致と一般の歡待と而して東京の雜沓に疲れたる吾等には特に此の感ありしものと認められ候細雨濛々の裡に湖上の遠帆片帆湖を圍繞せる新綠は得も言はれぬ景色なり猶は本縣農事上に對しても一頭地を拔けるもの、如かりし祇祭時日なかりし爲實地見聞することを得ざりしは遺憾なりき

滿鐵定時總會議事錄（五）

（於東京丸の内鐵道協會）

又鞍山站の製鐵所に就ては十年度内に熔鑛爐一基を完成し其後附屬設備を遂げまして骸炭爐の二百五十噸の分が出來上る—略竣成したが是はまだ働いて居らぬ、八年度に於ては十ヶ月間に約三萬噸の製鐵を生産したので一日平均百噸内外になつて居る、是は本年度に於ては約倍額に達し得る積りであります、

稍旅館 に就ては是は殆んど新築費の支出さして言ふべき事をやつて居らぬ地方營造物に就ては病院の新築增築を行ひまして大連鞍山奉天撫順公主嶺長春安東の各地に於て或は新築或は增築したのであります、又小學校公學堂實科高等女學校實業補習學校等を各地に設けたのであります、多少大きな學校としては長春の商業學校奉天に高等女學校を設置し又教育研究所等に就ても增設したのであります其他農事試驗場に就ても多少の擴張を行つた次第であります土地に就ては大連の用地を擴張しまして又長春に水源地を買收して其他各地の水道を延長したものが尠くないのであります、是等の地方的公共的の施設に就ては唯今述べた樣な事業を致して居ますが今後の發展に伴つて尙擴張增設すべきもの頗る多い事と考へて居る次第であります、又最後に

諸建物 に就ては各地に社員を收容する爲に社宅を約百十八棟を增築した是亦現今居ます社員の全部を包擁するには到底足りない、尙今後に於て多少の社員住宅を增加しなければならぬと考へて居る是が大體に於て投資額—事業費の說明でございますが要するに可成りに擴張を致した次第ではございますが、尙は

滿蒙發展 の勢大のから申しますれば是等は是を以て滿足する事の出來ないのは勿論で有まして多々今後に於て經營すべき事業が存在して居る次第であります是で事業費投資額の說明の大體を終つた次第でございますが更に繰返しまして營業成績に就て槪括的に一言申上れば先程述べました樣に大正八年度の營業成績は事業から申しまするさ餘程利益が薄かつた者と言つて宜しいのであります薄い利益であるが而も純益は幸に多大の增加を來したと云ふのは數量の增ねたと云ふ事に原因があるしのと考へてよいと思ふ、物價の騰貴銀價の騰貴の如きは吾々の値上等と關係なく遠慮會釋もなくドン／＼騰貴したのであります吾々の仕事の方の値上の如きは之に伴つて直に一圓上げれば一圓の値上をすると云ふ樣な事は出來なかつた詰り物價の昂騰銀塊の昂騰に伴ふだけの値上は出來なかつた値上は物價の昂騰に伴ふだけの充分な事は出來なかつたかと思ひます各種の事業、皆薄利所謂

薄利多賣主義 —數量が多かつたと云ふので幸ひ多大の收入を上げ利益は七年度に對して增加を見る事が出來たので大正九年度の將來の推測に就ては勿論解らぬ筈ではありまするが略々值上の如きはやるべき者だけはやつて既にあるのでありますが而して他の一方に於て物價は恐らくは今後下落するだらうと考へる又一方に於て銀價が既に非常なる下落を告げて行くのでありますから大正九年度は一般の不景氣其他の爲に或は數量の增加は見る事が出來ない八年度に比して出來んかも知れん事に依ると數量が減るかも知れない物價は多少下落して往き一方值上の方は出來て居るのでありますから恐らくは收支の結果は今年度よりは餘程良いものが出て來るだらうと想像して居るのである尙は先程述べた樣に石炭收入に於ても多大の增收を得べく日本炭と開平炭を買つて居る其爲に差損金が大正八年度に於ては四百萬圓に近いものがあるから是を撫順炭坑が既に御說明申上げた樣に非常な採掘量を增加して參つたのでありますから大に買炭をしないで需要に應ずる事が出來やう隨つて損も段々減じて了ふ、撫順炭坑に於て採掘した石炭は相當利益を上げて居るので採炭量が倍額される事になれば其點から申しても會社の純益は大に增加を告げる事にならうと考へる

……萬八千五百五十五圓……二十七萬四千二百十一圓なり其の……萬四千二百二圓なり輸移出主なる品目は左の如し（新義州）

大豆	二六九、五二二	乾魚	六六、四四五
生牛	二五九、九六九	[illegible]	六〇、二三三
[illegible]	二三三、一一三	柞蠶糸	五七、二九一
[illegible]	二〇七、四一四	雜材	五四、五一七
[illegible]	二〇二、二六三		

輸移入

（ハミツワ家庭常備文庫九・七）

チャプリン

人を笑はせるには一擧兩得の方法を

澤村宗十郎談

どなたも御存じの活動寫眞俳優のチャプリン先生にはいつぞやある雜誌で先生獨特の滑稽論を揭げてゐました。それをちよつと大摑みに御紹介申し上げますと、人を笑はせるには品位のあるものを突然臺なしにしてみせるに限るといふことはどなたも御存じのことでございますが、特にその可笑しさを效果があるやうにするには、此の術を一擧兩得といふやうに經濟的に使はなければなりません。といふのはこゝに一つの可笑しい事件が起きるとします。それがすぐともう一つの笑を起す樣にするのです。例へて申しますとある露臺で一人の青年が美しい女と二人で氣取つてアイスクリームを食べてゐる所がそれを過つて下へ落す。するとその氣取が臺無しになつたので笑が起る。所が次にその下へ落ちたアイスクリームが下の澄ました貴婦人の襟首へひやりと落ちる。こゝで亦笑が起きる。つまり一つの事件が二重の笑を起すといふやうにするといふのですこれがチャプリン先生の喜劇論ですが、何でも名術になるとこの一擧兩得といふ法が用ひられるとみえまして、御化粧にしましても先づミツワ石鹸で充分よく肌膚を洗つてからにしますと、單に肌膚を少しも刺戟せずに脂垢を落すばかりでなく、皮膚の榮養を助けその色澤を美しくしますので、これこそ一擧兩得と申すことができます。又その上にミツワ雪の粉を擦り其の後で白粉をぬりますと、そののびがよく誠に美しい化粧が出來上ります。又、内からの化粧としてはミツワ婦人湯藥を持藥として服みますと身體が丈夫になる上に、顏色が地肌から美しくなります。

家庭治療法小山田醫學士編　特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈

□高屋高助曰く　皆樣の石鹸容器としては申すまでもなくミツワ石鹸容器が一番優れてゐまして、これは硬質陶器製でございますから金屬製のやうに錆が生ずることなく、又四隅に孔があいてゐますので、水切がよく、其上體裁も垢拔けがして誠に重寶で美しい容器でございます。

發賣品目錄進呈　東京橘町　丸見屋商店

□澤村田之助曰く　暑くなりますと御顏などにきびの御出來になる方が御座いますが斯樣な方は一日も早く、有名なミツワ痤瘡藥を御使用になるに限ります。さうしますとどんなにきびでもすぐよくなる事は申す迄もなく、處方公開ですから跡に殘る症など起さず安心して使用されます。

ミツワ石鹸

MITSUWA SOAP.

The pure soap, from chemical point of view, should dissolve transparently in Alcohol with on sediment at all. Not only MITSUWA SOAP fulfills that requirement but it possesses a delicate and refreshing smell. It is absolutely free from all traces of impurities and contains no "free" Alkali. It makes a soft, creamy lather, which cleans the skin thoroughly, and wears to a last wafer. MITSUWA SOAP gives comfort and satisfaction every moment of its use for toilet, bath, or nursery.

純正の石鹸は亞爾箇保兒に透明に溶解し、遊離脂肪なきが故に混濁する事なく、混合物なきが故に些の沈渣をも殘留せず、更に『フェノールフタレイン』を以て、仔細に遊離の亞爾加里を驗するも毫末の反應を呈する事なき、是を化學上の純石鹸なりとす。

皮脂の分泌量多くして而かも粗糙なる本邦人の皮膚、及び漆黑を貴ぶ毛髮の洗滌に用ふべき化粧用石鹸は、啻に化學上の純石鹸たるのみを以て、其適否を論ず可からず。

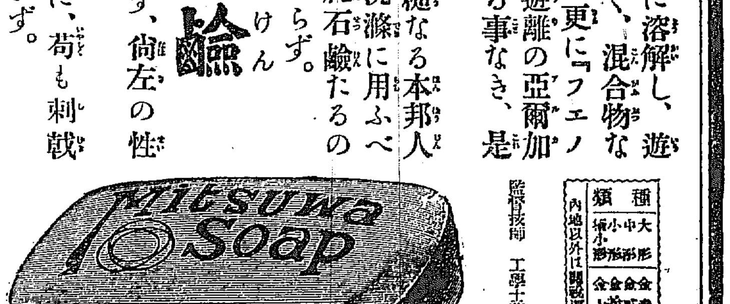
◎ミツワ石鹸（みつわ・せつけん）は化學上の純石鹸たるのみならず、尙左の性狀を具備す。

一、原料を精選し、脂肪に、香料に、苟も刺戟を感すべき虞あるものを用ひず。

一、溫雅の芳香を有す。

一、細き泡沫を生じ、適度の溶解性を備へて、能く水にも溶解し、而かも浴室に用ひて、半途に溶け崩るゝが如き憂ひなし。

即ち、一般の家庭に於ける、浴室、化粧用として、衞生に適ひ、經濟に合する、理想的實用品なり。



監督技師　工學士　臘野太治郎

種類	
大形	金參拾參錢
中形	金貳拾五錢
小形	金拾六錢五厘
極小形	金七錢

內地以外は郵稅運賃を加ふ

ミツワ家庭藥◎肝油ドロップス

東京市日本橋區橘町四丁目　丸見屋商店　振替東京七一〇番　電話浪花三〇・四四八　四四九・四五〇・三〇〇〇番

(Patented in Japan, Great Britain and U.S.A.)

MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS.

MITSUWA COD-LIVER OIL DROPS. 120 Drops in a bottle......¥ 2.20
MITSUWA COMPOUND COD-LIVER OIL DROPS. 100 Drops in a bottle......¥ 2.20

Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops are round-candy drops of small size, fragrant and pleasant to the taste. Each contains a guaranteed amount of one gram of Cod-Liver Oil. In its nourishing quality, taken without taxing the stomach, the Mitsuwa Cod-Liver Oil Drops far surpass any other cod-liver oil preparations on the market.

Mitsuwa Compound Cod-Liver Oil Drops differ in that they contain one-half amount of Cod-Liver Oil and are supplemented with the effective element of iron, phosphorus, lime and quina.

▲甚しき臭味を忍びて、肝油を飲用すべき時代は去れり▼

專賣特許（本邦及英米政府）

河合龜太郎氏創製

◎肝油ドロップス（みつわ）

滋養強壯料

◎肝油ドロップス　肝油含量一顆一瓦にして麥芽糖及可溶性含窒素物を以て成る滋養強壯料なり。

◎複方肝油ドロップス　肝油の半量を蛋白質に換へ更に有機鐵、有機燐、石灰及規那等を含有せしむ。

肝油が一般の虛弱者、腺病者、結核性素質者、榮養不良に起因する眼病患者等に對し、治療上缺くべからざる滋養料として、内科、眼科、小兒科等の醫家に處方せられ、能く卓效を奏するは、醫療上の定論なり。然れども其特有の臭味甚だ不快にして消化亦困難なるが故に、其服用を嫌忌せらるゝを憾し、河合氏多年苦心研究の結果、形狀洋菓ドロップスに似て、麥芽糖及可溶性含窒素物を基礎とし、更に種々の強壯劑を配合し、一顆毎に精製肝油の含有量を正確にし、乳化完全にして消化吸收の最も容易なる、美味無臭の『肝油ドロップスを』創製す。本品は從來の肝油諸製品に優り、服用に煩雜なる手數、攜帶の不便、變敗の迅速等の缺點なく、普通の菓子同樣容易に食用し得る事と、酷暑の候と雖も冬季と異らず消化吸收の作用頗る良好なる事とは、本品の最も優秀なる特色とする所なり。

（現品縮寫圖）

定價	
五十顆入一壜	金壹圓貳拾錢
百二十顆入一壜	金貳圓貳拾錢
複方百顆入一壜	金貳圓貳拾錢

內地以外は運賃關稅を加ふ

用法　肝油含量一顆一グラム　一日二回乃至三回服用

五歲以下	同一顆又は二顆	日二顆乃至四顆
十歲以下	同二顆又は三顆	日四顆乃至六顆
十五歲以下	同三顆又は四顆	日六顆乃至八顆
大人	同三顆又は五顆	日八顆乃至十五顆

普通菓子の如く食すべし又鋏を以て細片に剪り冷水或は微溫湯にて嚥下するも妨げなし

▼如斯人は滋養料◎肝油ドロップスを用ふべし▲

一、顏色が蒼白くて艶無き人
一、皮膚の紋理が惡くザラザラしてゐる所謂あれ性の人
一、身體一般に貧血してゐる人
一、是といふ病氣はなく何となく躰に弱り易い人
一、筋肉の目立て瘦てゐる人
一、手足が冷て寢られぬさいふ人
一、色が蒼くて肉瘦せ而て活潑ならぬ所謂腺病的の小兒
一、頸が細長く、顎が尖け
一、咳嗽や痰の人並より多く出る所謂結核素質のある人
一、筋肉を太らせ無病壯健になりたき人
一、產前產後病後の滋養を計らうとする人

▼如斯人は滋養料◎複方肝油ドロップスを用ふべし▲

一、骨の故障即ち佝僂病骨軟化其の他種々の骨病ある人
一、榮養不良から來る眼病例へば夜盲症や網膜貧血に罹れる人
一、腺病（瘰癧）に罹れる小兒
一、發育不全の小兒
一、貧血症になつてゐる人
一、元氣よく活動せんとする人
一、身體一般に脂肪氣少き人
一、顏や手先きを滑つこくしたい人
一、肺結核其他結核性の病に罹つてゐる人
一、腦神經衰弱、ヒポコンデリー、ヒステリーなどの神經病に惱まされてゐる人
一、陰萎、遺精などの生殖器神經衰弱に罹れる人
一、病後の衰弱を速く回復したい人
一、右の外種々の病に罹つてゐる人の滋養物として理想の良食物である

東京市日本橋區橘町四丁目　丸見屋商店　振替東京七一〇番　電話浪花三〇・四四八　四四九・四五〇・三〇〇〇番

入城見學の米水兵野球團

=三日朝南大門にて=

好壽敦女高 又一騷ぎ 終に鎮撫す

過般開城の私立好壽敦女子高等普通學校内に同盟休校騷ぎを惹起した事件は既報の通であるが學校側は其前後策に腐心し廿九日同校神原教師の被告にて生徒一同登校する事となりたるが廿九日校長チンスレー氏は生徒一同を一室に集め止不穩の言動に就いて神に祈ひて謝罪せしめバイブルの朗讀に依つて生徒の悔悛反省を促さんとしたるが生徒は此宗教的色彩の中に生徒の意志を曖昧過せんとする校長の處置を憤り生徒等背ぜず騷ぎ出したるより大問題の末遂に學校側は校長及び一外人教師を退場させて生徒を鎮撫し遂に生徒中の首謀者に對して左の處分を爲し極力生徒の鎮撫に努めたり

無期停學 三年生 李鳳相
同 同 崔福玉
二週間停學 同 金興珠
同 同 金貞哉

近づく中元に際して 無意義な贈答を廢止せよ 廢止論は餘り極端過ぎる

中元の贈答品に就き上中流の婦人が各それ相應の考案に苦心して居る、生活改善同盟會はこの中元の贈答品の改善に就て『贈答品を全部廢す可し』と云ふ議論は間違つてゐるが

形式に 捕へられて無意義な贈答を廢止する事は目下時勢の生活狀態からして急務の一で此會として一般家庭殊に主婦達に告し度い事は第一下級の官吏又は社員が暗に交換的意味を加味した上官又は上役への贈答は絶對に

廢止す る事第二に小中女學校の生徒から教師に對する贈答は種々なる弊害を醸す故絶對に廢止する事教師に酬ゆる意味ならば父兄が後援會を組織して敬弔の費に當つるは美風である事第三は贈る者も受くる者も共に贈答の意極めて稀薄若くは不純又は

負擔に 堪へざる場合は絶對廢止をなす事第四は若し贈答の用ある者は其の選擇に際し家庭の一般向きか又は個人向きか何れにするかを定め金の高下に拘らず精神的記念的なる物品を贈る事第五は個人的向きの場合には自ら渡し感謝と受享の

喜びを 味はふ事第六は包裝に體裁を飾つて中實貧弱な贈り物はなさぬ事第七は上流の贈答に對しては下流の者は見榮を張らずそれ相應なる所にてなす可き事第八は謝恩より贈品を受けたる時は返しをなす必要はない(東京)

豆腐から食中毒 冷素麵も悪い

早川軍醫正の談 内地に於ける虎疫猖獗の折柄鎮南浦に於ても鮮人一名が疑似虎疫に罹つたとの情報があつたが腹痛を伴なつて吐瀉すると云ふ事であるから自分は矢張虎疫ではあるまいと思つてゐる

普通の虎疫 には腹痛が伴なはず徹に吐瀉が烈しくなる許りである先頃安東縣に發生した虎疫騷ぎも餘りに潜伏期が長過ぎ又眞の虎疫に比して疑はしい點もあつたが果して虎疫で無かつた、騷ぎの中に止まつたのは誠に結構な事である、食中毒と云ふ奴が往々

突發する懼 れがある食中毒の原因は大抵豆腐か冷素麵であつて輕症でも每年食中毒で脅かされるのは豆腐や冷素麵を食べてから數時間の後腹痛を訴へ俄に十數回の吐瀉を催す虎列拉流行の際には虎疫と往々にして間違へられる事がある、昔て自分が警務總監部に在勤中練習所の寄宿舍で牛肉と豆腐を食し一時に

四五十名の 患者が突發した事もあり、最近では野砲兵聯隊に六名の食中毒が突發した、是れが原因は外出の際冷素麵を食たからである内地の鄕隊では一時に數百名の食中毒が突發した例もある時節柄豆腐や冷素麵は成る可く食せぬやうにし萬一食中毒に罹つた場合には直ちに受診して手當を怠らぬやうにしなければ

命を落こす やうな事となるから十分注意されたいものである

初夏之砌各位益御清穆奉大賀候陳者今般多年各位の御引立に預り感謝此事に存候今回設備の改善を期し萬端一層勉強仕候間先代同樣御見捨なく御愛顧之程切に御願申上候

御料理 京城北米倉町電話壹參九四番 第一種料理店 **花の家** 主人 白敬

恐ろしい日射病 子供に必ず帽子を冠らせよ

鬼の霍亂と云つてこれから段々暑氣が加はると隨分丈夫な人達でも日射病にかゝります日射病は長時間炎大の強い日光に照りつけられたため體中の水分が汗と蒸して蛋白質が凝固為新陳代謝に異狀を來し

腦症を誘發 して起るもので耐ゆがたい渇を覺ねて來るのが抑もの初めであります、續いて身體中がだるくなつて卒倒すると云ふ順序です子供などは帽も冠らずに日光に直射され蟬取りや砂いぢりをするためによく日射病にかゝるが遊びほうけてゐるので惰るいとか大儀になつた位の自覺症では氣が附かずにゐて眩暈と共に

打倒れる 事があります、又戸外の遊びから歸つたりして歸つて冷たい板の間を好んで寢轉ぶと共に輕いのは八度位から重態になると四十一度位の高熱を發して昏睡に陷る事もありますこんな場合は早速涼風の通ふ室に安臥させ氷枕と氷囊で頭を絶えず冷してやり○、八乃至九パーセントの鹽水を飲ませるが宜しい、これは卽ち食鹽水と呼ばれて、速かに汗のため不足した

體液を補ふ 効能があるのです日射病は往々腦膜炎を併發する危險に多い腦膜炎を併發する危險性をもつてをりますから一般の家庭では特にこの點に注意が肝要です、あまりに強い日光に直射されるのは日射病の慣れがあるが適度の日光に浴するのは血液中の病菌を食ひ盡くす白血球を增し人體の抵抗力を強める故に子供達が外で遊ぶ時は必ず鍔の廣い麥藁帽を冠らせ

洗足を嚴禁 するが唯一の豫防であります、又母親は注意して子供は勉強の時間を定め午前十一時前か午後三時過ぎから遊ばせるやうにしなければなりませんその他虛弱い兒童は下痢の後は衰弱から抵抗力が減退して居りますので餘計日射病にかゝり易くなります、尙子供は大人より發汗が旺で喉ひ非常に渇ァ易い所、る事になりますから、麥湯を冷して與へるが一番よいと思ひます(芙蓉醫師談)

緩衝機 (投書歡迎)

本町そゞろある記 黄金町人

▲近頃本町通りの夜を漫歩すると所謂艶歌生なるものがヴィオリンに合して淫猥な流行歌を唄つて居るのを見受けるだらう而してその周圍に黒山の如く女小供は言はずもがな一角の紳士顏を下げた奴が聞きされて居るのを見受けるだらう甚しきは一個の堂々たる男子が得體も知れぬ其の歌の書いてある紙片を大枚五十錢も出して買求めヴイオリンに合して稽古なするに至りては唯々商拖腕正に鐵拳に價ひするものがある、かゝる奴等が所謂オペラ女優とか云ふもの丶偉大なる響に鮮意渇仰の涙を流す徒であるかゝる徒輩が居るから世間では近來男の行動を見て『男らしき行動』と云ふ樣になつた男の行動は『男の行動』にして『男らしき行動』と云ふべきでない若し女にして雄しき行動をなすものあらばそれこそ始めて眞に『男らしき行動』と謂ふべきである天下の男子たる皆女と定めて居るからたまく男の行動を見て『男らしき行動』なさゝ言ひ慣らして居るのだらう情無き次第である

▲近頃の世の中は蹂躪が與探の眞似をして與樣が遊者の眞似をする樣になつた而して軍車の中と云はず往來と云はずいたる處に資本婦の樣な女の群を見る、西洋の資本婦は一見貴婦人の樣な姿をして市中を往來するに引替へ我國に於ては下町の娘は云はずもがな深窓の處女も上流の令嬢も資本婦然として得々たるものがある、元來女の化粧と云ふものは考へ物だ上品な溫雅な化粧なら格別現代式の劣情挑發的の濃艶な化粧を見るとつくヾ女と云ふものは男の玩弄物に出來たのだと云ふ樣な感じがする、それが餘りに不自然で余りに做作的だからだ、それに男の方では昨今下の所謂『チャプリン髭』もう止かくと待つて居ると中々廢らない元來あの髭は皆知てる通り米國の活動役者チャップリンが人を笑せる爲に付ける髭で平時は取つて本尊のチャップリンでさへ付けて居らんのに我國に於ては何人ぞはからんや一角の紳士がかゝる髭をはやして得々たるものがあるに至つては狂氣の沙汰と謂べしである

▲何時どう云ふ事から忠君愛國が不埒な事に成たかしらんが此頃の雜誌などを見ると忠君愛國を罵つた議論が澤山出て居る而して近頃の流行きか自由とかの新しい文士達には吾等の頭に解し得ない思想を有つた人が多いルソンが口申つたいことを饒舌り出してから云ふものは耶蘇屋、社會主義屋、民主屋などがそれ見た事か云ふ樣な顏をして乃公に先見の明が有つたかの樣に過去一切の日本の否定し日本古來の道德や習慣に對し呪咀の聲を上げて居る馬鹿々々しいにも程がある、過つる日の夜月給取風の男が京城郵便局横に於て一節に曰く『日本古來からのあらゆる神々は眞實の神樣には有すして天下萬人から神樣の樣な人間が死して所謂耶蘇屋なるものが饒舌つて居たこそ眞實の神樣である』云々と多分正氣の沙汰ではあるまい、自家の神に小便をして他所の神を三拜九拜するのか自由の神樣、人道の佛樣に限るとも思つて出て失せるがよい、吾人は吾人の國を守り此の生れ保つ爲めには忠君愛國より外に道はないのだ

サーカス團唯一の冒險家バ氏出演

初日以來每日滿員の盛況なる伊太利サーカス團の一と呼物こして歐米にて有名なるバーテル氏は長崎の興行以來病氣の爲め休養して舞臺に立たざりしが頃日來稍快くなりたるより愈々五日(日曜日)より出演する由なるがバーテル氏は先年米國にて八十呎の高所より逆落しの冒險を試み十萬弗の懸賞を得たる人にて曾てロンドン、タイムス紙に命知らずと激稱したる丈ありてサーカス團唯一の冒險家なりと五日よりの出演には更に京城人士がアッと云ふ程の奇藝を演ずると云へば更に人氣は沸騰すべしと

圖中唯一の冒險家バーティ氏(向つて右)と其助手

七百の婦人 髢を寄附す 學校增築の爲め

平壤基督長老派の經營に係る崇德學校は近來入學生徒激增し現校舍增築の必要に迫られ寄附金募集したる處男女老若相競應し七百名を越ゆるの盛況を呈し中に珍らしきは七百餘名の婦女が平素各自の用ゐ來りし髢を一齊に提供したる事なり從來平壤地方は何姬婦人の風俗こして髢を結ひなくる慣ひなるを此際斷然京城女子同樣に結髮することに改めたりと

演藝

▲黄金館 二日より新寫眞と差替 實寫『コンノット殿下來迎の實況』▲實寫『宮城湖の大水』全三卷▲活劇『運命の惡戲』全五卷▲活劇『ボート選手』全六卷

▲喜樂館 二日より新寫眞と差替 ▲滑稽『海底の樂園』▲實寫『捕鯨』『潜水艇』▲新派悲劇『櫻の家』全五卷▲舊劇『千代田の白狐』全七卷

▲大正館 二日より新寫眞と差替 ▲實寫『英皇ダグリン行幸の實況』▲同ニコ〳〵劇『失はれた片袖』長尺▲泰西哀話『悲慘な結婚』全五卷▲舊劇『宮本無三四』全五卷・新派悲劇『みだれ菊』全六卷

連絡船上陸客

二日朝釜新羅丸一二等船客(一等八名)具島宏雄、西川繁二、[illegible] 行課輔、目黒嚴一、大澤宏敬、磯二、土居定、同さくよ、同定義、吉烏紫樹、駒井豐太郎、神田一夫、村馬治、西田友信、總関要之介、金幾帥、長澤幾久男、木原楢雄、高橋男三郎、博多かへ、川端愛馬、同しなの、同暢平、齋藤榮、外人五名(三等二百名)

二日夜釜壹岐丸二等客 [illegible] 藤丸哲男、龜山乾太郎、羽賀源四郎、都築基吾、山本はる、松前謙助、高藤松太郎、小川千代吉、同 [illegible]

曇一時雨

(日出 午前五時…… 日沒 午後六時……)

[illegible]低は北東に進行して今朝日本海西部に在り爲めに北西部を除き殆んど全鮮に降雨ありしが南鮮地方最も多く就中釜山は七十耗を越ゆ中部は五十耗内外なりしが中部以北は十耗以下なりき

王關釜連絡船

出帆 朝 六、四〇 夕 八、三〇

五日 朝、博愛丸 夕、壹岐丸
六日 朝、對馬丸 夕、高麗丸
七日 朝、慶丸 夕、新羅丸

廣告

獨りて苦惱する傷ましい 腦病患者の生活 死ぬより辛い日夜の責苦 免れる道は唯一すぢ 迷はず惑はず急いて進め

◇富も名譽も月化も ◇愉快な日暮しての上 健康?此の二字を除いて世の中に眞の幸福を求める事が出來やうか富?名譽?地位?も虛名を欲する人なら知らず、己を理解し意義ある幸福を得んとする者は、最後に『健康』があらゆる幸福の基であると決論を下すであらう

◇丈夫さうに見えて居て ◇どこかに病は有るもの 頑丈な體をしてゐて一點の非のうち所がないやうな男でも、本人になつて見ると必ず何處かに病があるもの、殊に文明の弊として、腦神經を侵されてゐる者、卽ち『腦病患者』『神經衰弱者』『ヒステリー』等が十人中八人迄あると云ふ事實が明瞭になつては、國家の前途、誠に心許ない次第である

◇若い男女の身邊に ◇蛇の如くに附き纏ふ 腦神經衰弱とヒステリー病は、病氣こいふ病氣中最も執拗い悪性な永遠性を有する病で、一度罹つたが最後?蛇に見込まれた蛙のやうに、悶掻いても、焦つても呑まねばやまぬ恐るべき執念を以つてゐる病である。處が十人中九人迄がこの忌はしい病に襲はれつゝあるのを氣付かずにゐる、隨つて一日一日と惡化しつゝあるを知らずに『何故この頃は憂う氣分がふさぐだらう?陰氣な目だからだらうか』等と言つた調子で

◇底の無い沼へ自分から ◇もがいて陷り込むのである。大抵は先づ頭痛がする逆上ることには耳が鳴る、頭の芯がヅキ〳〵痛み上から薄紙をはりつけられた樣な心持がし時々氣が遠くなつて自分か他人かの區別がつかなくなる胴忘れして親しい友の名を忘れる氣が散々として根をつめて仕事が出來なくなる

◇多情多感の人となり ◇泣いたかと思へば笑ふやうな人格を外れた、狂人的になり、自分の爲に親切をつくして具れる人々を深い疑ひの眼を以て見一寸した事が起つても針小棒大、心配で心配で堪らなくなり、優柔不斷の人となり元氣も勇氣も失せて、蒟蒻のやうになりして瘦せて行く、決斷力はなくなり、先から先へと取越苦勞をして半時間と仕事にかゝつても欠伸が先に出て根がつゞかない

◇ついに自暴自棄となり ◇苦痛のどん底へ陷込む 何を見ても聞いても不愉快な種こなり面白くないので、惡いこと知りつゝ自暴酒をあふつて、苦痛から免れやうこするが、病魔は得たりと益々荒れ狂ふ酒の元氣でグッスリ寢込んだら少しは癒るだらうこ思つて床へ入るが惡夢におそはれてハット驚いて眼をさます。それからはどうして寢付かうと悶れば悶わる程眼がさわて眠られない。神經は興奮して取りこめもなく走馬燈のやうに、不安?恐怖?苦悶?暗い〳〵方へ入つて居ても立つても居られない。死ぬより辛い苦悶に夜を明かす

◇一道の光明? ◇逸したら、一生の後悔 斯うした腦神經病者は救はれぬ程澤山ある。不幸のどん底に呻いてゐる人?文明の落伍者?人生の敗殘者?を救濟する一道の光明がある。それは有名な腦神經病の良藥レーベンを發見した當時醫學士が著された『腦神經衰弱療法』と腦病大家增田博士、森醫學士共著『精神療法』といふ二冊の良書である

◇ハガキで申込めば ◇無代で進呈する この本を讀んで、精神の安靜をはかり、神經系の鎮靜を期したならば、速かに治療の目的を達することが出來る故に本書に教ふる療法を實行してこの腦藥レーベンを併用する必要がある

◇レーベンの信用と ◇顯著なる效能 レーベンは過去十數年の信用を有し、信用は廣く東洋一般に亘る有名な腦病藥で、岡田博士を始め多數の大家から有効證明を得てゐる他の腦病藥の企及し難い美點は、

㊀貴重藥サンサンを多く含んでゐること
㊁大黄の下劑が下劑でないから服藥しても下痢や腹痛を起さぬ事
㊂和洋漢藥の特長を折衷した新學理を應用した藥である事
㊃米麥を常食とする日本人の體質に適應する原料を用びてある事

論より證據直ぐ服用あれ

レーベン藥價 五十錢試用分 一圓 二圓 三圓 五圓五十錢

中込所 東京銀座弓町 弘濟藥院 中南定太郎 電本局三〇八・四六八九 振替東京 七七七七
大阪土佐堀 弘濟藥院 中南定太郎 電本局三〇〇七 振替大阪三四四

演藝案内

本町一丁目 電話九七番 有樂館 **喜樂館**

特別映畫提供 實寫 海底の樂園 捕鯨 潜水艇 新派悲劇 **櫻の家** 全五卷 義理と人情の掴に財産を抛つて裸一貫前途の成功を望んだ青年、仇敵の如く結んで解けざる政見の相違より農村を毀す大悲劇は紅綠先生の傑作です

米國ヴァイタグラフ會社傑作 最終篇 **戰鬪の跡** 最終六卷 上場 十三萬噸の艦隊、十四輛汽車の墜落 鐵山は全滅し市街は焦土と化しぬ

舊劇 **千代田の白狐** 全七卷 日活關西派最近の大傑作

明治町 電話二〇六〇番 **浪花館** 當る七月一日より皆樣お待兼の京阪浪花節合同一座來る

黄金町 電話一二三七 **黄金館** 當る七月二日より提供 實寫 コンノット殿下來迎の實況 實寫 宮城湖の大水 全三卷 米國インター社特作品 大活劇 **運命の惡戲** 全五卷 ニコ〳〵大喜劇 **ボート選手** 全六卷

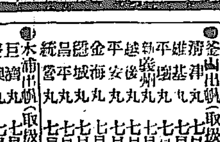
▲壯年諸氏ヨ壯ト快ナル 隅田壯話 天下無類 ニコ〳〵大寫眞 ボート選手ヲ **黄金館**

日本活動寫眞會社代理店 櫻井町 電話八七三 **大正館** 當る七月二日より大提供 實寫『英皇ダグリン行幸の實況』 ニコ〳〵劇『失はれた片袖』長尺 同劇『無情な歯醫者』長尺 ▲泰西哀話 **悲慘な結婚** 全五卷 米國ラスキー會社傑作 名優ファンニーワード孃出演 ▲無双の元祖 **宮本無三四** 全五卷 ▲新派悲劇 **みだれ菊** 全六卷

胃がん病

心配無用良藥あり實に妙藥患者は直試みよ速效書及藥内容書無代進呈 兵庫縣明石市相生町 胃癌藥正本家 **森末家**

淺田飴



たんせき 邪風 一切
平常虛弱 病後の衰弱 肺病の持藥 産前産後
本舖 東京 大阪 小樽 門司 堀内伊太郎
よはきひと

資本金六百萬圓 (明治三十八年設立)

當銀行ハ預金、貸金、爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

株式會社 **漢城銀行** 京城府南大門通一丁目十四番地

長 男爵 李 專務取締役 支配人

電話長六〇、振替口座京城二〇五

支店所在地 水原、平壤、東大門、太田、開城、南大門、釜山

出張所所在地 東萊、平壤大和町、西大門

胃病ならイカイの一番 イカイ胃散

登錄商標 健胃 衛生堂 胃弱症の特効劑 胃散

本舖 大阪市江戸堀 猪飼史郎藥房

滿洲安東縣江岸通一丁目

安部油房製品一手販賣 豆粕豆油取扱 **日陸公司**

電話 日本三三〇・一九三・武九五 支那一〇二・電略(ヒ) 振替貯金口座 京城四一二六番

合資會社 安部油房 豆粕豆油製造業 代表者 金井佐次

入院 隨意 京城南山町二丁目六番地(天眞樓ヨリ西二丁目)

片山内科醫院 電話一九五二番 片山信夫

大阪商船出帆

仁川出帆
▲群山木浦大阪行 天智丸 七月四日後四時出帆
▲信濃川丸 七月 七月後四時出帆
▲大連直行 宗像丸 七月 日後四時
元山出帆
西湖津、新浦、城津、清津行 安平丸 七月四日後九時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 安平丸 七月九日後十二時
大連出帆
上海基隆打狗行 湖北丸 七月 日後四時出
基隆丸 七月八日正午出
内地各港出帆主要航路
歐洲行 一年四回 北米行 毎月一回 南米行 一年四回 濠洲行 毎月一回 南洋行 毎月一回
▼御注意 ◎御乘船客本船出帆約一時間前に御乘船被下度候
▲印一等客御斷 △印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店 電話一二〇番 二五五番
京城 内國通運會社 京城支店
仁川 旅館、京城通り、仁川本町、慶田組
寧邊 電話二四二

日本郵船仁川出帆

大連天津牛莊行 高砂丸 七月 日正午出帆 潮州丸 七月三十日正午出帆 竹島丸 六月 日正午出帆
△都合ニ依リ早發スルコトアルヘシ
本船出港ノ一時間前迄ニ御乘船ヲ乞フ
客船迎ヘ船ヲ旅客ノ送迎ニ付船 [illegible]
送船ヘ乘込被下度候 可成時刻迄
但シ濟州丸仁川海岸町一丁目 電話十番 堀回漕店

尼崎汽船仁川出帆

▲群山、木浦、下關、神戸、大阪行
太湖丸 七月一日後四時出
有丸 七月三日後四時出
赤城丸 七月四日後四時出
印船客御斷 △印二等船客無
仁川海岸町 電話一二五九番 島彩回漕部

互光商會汽船出帆

元山、西湖津、新浦、城津、清津行 第三鮮丸 廿三日後五時 元山出
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 第三鮮丸 廿五日夜半 元山出
取扱店 釜山 大池回漕部 元山 田口回漕部

共同汽船仁川出帆

阿波共同汽船株式會社
▲鎮南浦大連行 第二共同丸 七月六日午後入港 七月七日正午出帆
第十一共同丸
▲青島直行 丸 六月 日後入港 六月 日前出帆
朝鮮鐵道主要驛にて旅客連絡船客及手荷物輸送し大連にて各航路定期船に接續

朝鮮郵船定期

元山出帆(取扱店吉田運輸部)
清津丸 七月五日大阪行
平壤丸 七月八日下關行
神州丸 七月六日江原道行
立神丸 七月六日敦賀行
越後丸 七月十二日清津行
安後丸 七月八日雄基行
平安丸 七月六日浦鹽行

釜山出帆(取扱店大池回漕部)
清津丸 七月十日大阪行
雄基丸 七月六日新浦行
平壤丸 七月十一日大阪行
新義州丸 七月十一日下關行
越後丸 七月五日北鮮行
平安丸 七月四日浦鹽行
金剛丸 七月十日鬱陵島行
昌慶丸 七月六日江原道行
統營丸 七月四日木浦行

木浦出帆(取扱店山野回漕部)
巨濟丸 七月四日釜山行
慶興丸 七月四日濟州島行
全州丸 七月九日多島海行

仁川出帆(取扱店堀回漕部)
雄基丸 七月七日大阪行
新義州丸 七月十三日新義州行
全羅丸 七月十三日木浦行
江原丸 七月三十日青島行

朝鮮郵船株式會社 電話二一三番 二一三二番
釜山支店 佐藤町 電一八四番 四六番
京城取扱店 南大門通 電一〇二番
元山出張所 海岸通 電 番
大阪商船會社 [illegible]

決定…外人二名(二等)六名)阿[illegible]子、同加茂子(同)和田[illegible]
[illegible]いる子、同正己、八持德次郎、田中重一郎、外人八名(二等三[illegible]
同あさ、山口彦一郎、藤江伊太郎(名)小畑正掛、田崎まさ、樋谷吉[illegible]
小原信次、郡治利、岡部鸚介、國三、永波敏子、大築甚吉、笹倉定[illegible]
し計、外人六名(三等三十五名)

氣象日報（三日）

昨朝上海附近に現はれたる低氣壓は[illegible]して其の配置頗る混亂せるを以て明日も亦晴曇不定の天氣を持續すべし

一食八十錢の京城食堂
商業會議所が持ち飽倦んで株式會社となる

社會的事業として期待された京城公會堂食堂は株式會社京城食堂と變形して社會事業的色彩を失つた。財界動搖不景氣來の爲世間が一般的に社會事業を忘れ勝ちとしてゐる其傾向が茲にも現はれて來たのではあるまいか然し乍ら幾多の社會的施設は財界動搖等で左右さるべき者ではない勞働問題解決の途も亦茲にあるのではあるまいか

京城公會堂も愈々竣工して來る十日頃其新築落成式を擧行する由であるが

地下室の簡易食堂も落成式

と同時に開業するらしい大日本麥酒會社安井支店長等有志が發起人となつて株式會社京城食堂を創立して公會堂地下室に簡易食堂を開く由で其創立趣旨書定款を一般に頒布して市民一般の賛同を得べく運動を初めたと云ふ。右に就き安井創立委員は語る「地下室借用の許可を得て市民の便宜の爲に簡易食堂を創立する決心ですが何しろ

此事業は一種の社會的施設

であり創立に際して地下室を倉庫に造作する等の費用約一萬圓を要するので是非とも市民一般の御賛助を得なければ出來ぬ事です。株式會社として株を市民全般に頒けたいのも此點にあるのです。食堂は洋食で一食八十錢より一圓位までとし晝は午前十一時より午後二時迄夕は午後六時より八時まで食堂を開始し中食八十錢夕食一圓で

一般の實質ある食事を供給

し更に廿五錢より卅錢位の極く簡單な辨當を作り簡易食堂として實質を眼目とする方針です我々の努力で安くて旨い食物を簡易に供給したいのが我々創立の主旨です」猶同社は資本金三萬圓、總株數千五百株として一株廿圓株式は廣く公募し成可く市民全般に頒つべく事務所は京城府長谷川町京城商業會議所内に置くと

馬山の追悼會
遺族に打電方を依賴す

二日午後四時馬山官民は尼港殉難者追悼會を神佛兩式にて執行せるが外務陸海軍三省に宛殉難者遺族に此由傳へられ度き旨打電せり(馬山特電)

時節柄水道の栓に注意を乞ふ
秋田水道課長談

斷水時に於て使用者が水道の栓を開けて見て水が出ないので栓を閉めて置くことを忘れて居ることは給水開始に際し水が放出することは往々あるそれで水道課では二三十名の係員を派して一々栓を閉めて廻らせて居るかくて共用栓は兎も角も放出を防止するが家の中にある專用栓の取締は中々困難である此點は斷水時に於て特に一般使用者の注意を望む所である

後任は當然でせう　殖銀の新頭取
秋霜の如き人格者　有賀光豐氏

朝鮮殖産銀行頭取と確定したる同行理事有賀光豐氏は故三島氏の病氣に罹り中頭取として

實務を

擱きつゝあつた人で人物技量閲歷共に申分のない人である氏に昵懇な某銀行家は語る「頭取確定は

當然で

せう。氏は四十八歳の働き盛り廿七年東京法學院を出て高等文官試驗に登第して大藏省の畑に育ち關稅理財方面で勤め上げ總督府勅任參事官兼理財課長から殖銀の首席理事に入つた人で故三島氏よりズツと古い經歷は

先輩な

のであるが私學出身が大分氏を苦しめたらしい兎も角縱橫の才氣潑剌たる人と云ふよりは寧ろ手腕と明敏なる頭腦とは銀行家として申分のない人です其上鑿味のある石部流の人物は世人が秋霜の如き感じだと評した程なので將來殖産銀行の發展は期して待つべきものが有でせう」

略歷

長野縣の産、四十八歳明治廿七年東京法學院卒業し高等文官試驗に登第、大藏省官吏として各地稅關に歷任し明治卅九年渡鮮統監府稅關長、度支部關稅課長、京畿道内務部長を經て再び關稅課長に大正九年秋理財課長に轉じ久しく高等官三等一級の筆頭として道長官等に擬せられたるが遂に殖銀に入り首席理事より今度の昇進を見たるものなり

内地の虎疫患者
五百六十名に達す

内地各地の虎列拉は逐日猖獗を極めつゝあるが京畿道第三部に達したる七月一日現在調査に據れば

	患者數	保菌者數
兵庫縣	一三八	一九
廣島縣	五三	五
香川縣	三	一
福岡縣	八七	八
大阪府	一三八	三
京都府	二	…
山口縣	二一	一
長崎縣	一〇〇	…
愛媛縣	五	…
大分縣	一	…
奈良縣	六	…
三重縣	六	…
和歌山縣	一	…
高知縣	一	…
熊本縣	一	…
佐賀縣	二	…
岡山縣	三	一
富山縣	一	…
德島縣	一	…

總計五百六十四名の患者五十四名の保菌者を出せり

鎭南浦の虎列拉
十八名を出す

鎭南浦虎疫は二日一名の疑似患者發生したるが遂に眞正と決定し現在七名の患者あり初發以來十八名の罹病者を出せり目下益々蔓延の兆候無き模樣也(平壤特電)

島に隔離
虎列拉船員

二十六日鎭南浦港内に於て黃海丸の荷役を爲したる船員一名の虎列拉に罹りたれば黃海道金山浦に來りたれば同地檢疫從事員たる警官は上陸を拒絕し靑洋島に隔離し船内の消毒を行ひ同地方一帶に嚴重なる豫防警戒を爲したり(平壤)

虎疫豫防と龍山署
署長以下活躍　防疫班組織さる

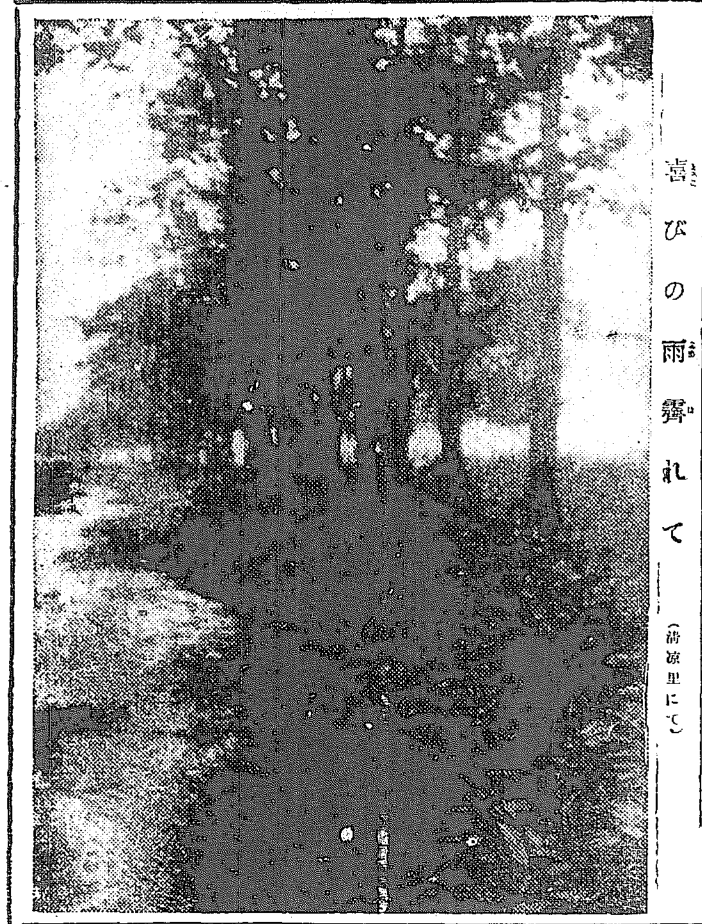
龍山警察署に於ては内地の虎疫猖獗に鑑み防疫班を組織し釜山發の列車到着の際には

停車場勤務

以外の内鮮人巡查一名づゝを派し乘客中龍山に下車するもの及び乘客の健康狀態を觀察し流行地よりの渡鮮者名簿を作成し五日間健康狀態の監視に努むる外管内飲食店果實店飲料水店魚獸肉店等毎月二回以上臨檢し店舖の掃除腐敗物等を販賣する事なきやを視察せしめ又

各外勤巡查

をして受持部内を一ケ月に一週するの豫定にて檢疫的戶口調査を勵行し早期發見に努め又工場製造所に多數職工の出入する所には常に健康狀態を視察調査せしめ其内外を淸潔掃除に努めさすること署長以下一同活動を開始せり



喜びの雨霽れて　(淸凉里にて)

鮮人の數と分布
奉天を通過する

奉天警察署では本年一月より奉天驛發着の鮮人數を調査してゐるが

其統計

が示す所に依ると一二月が約五千宛四五月が約九千に上り五月は又約四千に下り六月は十五日迄に千七百餘人で總計は着數一萬七千百卅三人、發數が一萬七千二百八十七人で差引百五十六人の出發者が多い事を示してゐる其分布は主として

鐵嶺に

下車して柳河方面に出稼ぐものが全數の七分、哈爾賓方面の奧地に行くものが一分、殘り一分は奉天に下車するものと見て大差なからう

發數即ち奉天驛を通過する鮮人は南滿及び北滿に移住せるものが多く朝鮮内地に引揚ぐるものであるが有福者は稀である

最も此

統計は一時の統計であつて鮮人の移動數を之れに依り了知する譯ではならぬが斯して各方面に渉り調査して居る云々(奉天)

孫秉熙の近狀
盛暑の獄裡に在る　―一見病人とは思へぬ―　追々全快に近づく

一時病氣の爲め保釋まで願出た天道敎の教主孫秉熙は其後病勢の靜かな日を送つて居る今は追々病氣も全快に近づき

孫自身も

樂觀してゐる樣子で第五房病室に一人の看護婦付添ひて横臥しながら毎日一回宛診察する監獄醫の命令を一々よく守り決して反抗や舊慣を顯はすこともなく愼み深い態度を持續して居る何にしても六十歳の老齡の白頭翁とて常に肥滿の體質でありながら病氣には弱い性質で以前病氣した時は

百日目

に漸く全快した位で今度の病氣も多少以前の關係からこも思はれ頭の軟化症で左の手足が不隨で靜かに臥床して居る時は一寸病人とは思へぬ程である從つて意識なども明瞭で會話の際なども病人の言とは受取れぬ位である親族より日々三回の差入れ辨當も制限して病氣に障らぬ程度に許してある

極めて

良く食ふことは確かであつた未だ便所にも行かれぬ位でありながら差入辨當は何にも殘さず平げる今回の病氣の全癒を遲からしめたのは食慾を制したからであつて近く多少の運動も出來るであらう過日の保釋が不許可になつても別に其が爲に氣にする樣な形跡を見出し得なかつた日常は讀書[illegible]

大正の呂宋末右衛門
實は不敵な松本敬之

比律賓島占領の謀擧を企て其筋の注意人物となりし自稱大正の呂宋末右衛門たる前東京電力社長と名乘る松本敬之は昨年九月頃内地諸新聞に百萬圓の詐欺取財者として百圓の懸賞附搜查人物なりしが彼は香港に潛伏後佛領印度支那に赴き河内に於いて苗族の古墳を發掘して地方官憲に逮捕され目下監禁され居れりと云ふ(香港通信)

金瑪利亞京城に來る
精神に異狀あり

去月廿九日大邱地方法院に於て刑の宣告を受けし愛國婦人團の金瑪利亞及白信永の兩女は同地にて保釋治療中の處病狀稍重態に陷りしを以て去る一日入城南大門外セブランス病院に入院したるが金瑪利亞は入城の際某鮮字新聞の寫眞班が夜間マグネシユムを焚きて撮影したる爲め精神に聊か異狀を呈したるにより同病院構内エストム氏私邸にて療養中なりと

靑林布教團
咸鏡南北地方に向ふ

天道の一分派たる靑林敎にては今回同教の信徒が多數居住せる咸鏡南北道地方に大組織の布教團を派遣することゝなり來る七八日頃幹部金相鼎、朴炯緖氏等引率の下に出發永興、三水、甲山、北靑方面に向ふべし

婦人會奮起
尼港殉難者の爲め市中を修行

本町四丁目本派本願寺の婦人會にては尼港殉難者追弔法會修行費及遺族慰藉料の資を得る爲め會員十數名一團となり去る一日より十日間の豫定にて市内を修行して淨財を乞ひつゝありと

尼港殉難者
仁川の追悼會

仁川佛教各宗寺院並に在鄕軍人仁川分會主催の下に四日午後二時より尼港殉難者追悼會を東本願寺に於て營む筈なれば多數信徒の參拜を希望すと(仁川)

中部以南に
降雨あらん

仁川觀測所の觀測によれば二日夜來の天候險惡なるは支那揚子江上流に發生せる低氣壓(示度七百五十九粍三日朝より二粍低下)の影響に依るものなり而して該低氣壓は漸次發達の傾向なれば朝鮮半島に近接するに從ひ雨を齎す見込なり

米艦乘組員動靜

仁川入港中の米國軍艦アルバニー號乘組員は三四兩日入京見學の筈なるが齋藤總督は三日正午同艦々長以下乘組將校六名を官邸に招待し午餐會を催し總督府にては兩日午後一時より五時迄の間入京乘組水兵に對し景福宮慶會樓に於て茶菓の饗應をなす筈なり尚同艦野球部員入城滿鐵グラウンドにて五日には同艦野球部員入城滿鐵グラウンドにて午後三時より野球試合を行ふ豫定なり

犯人連累者逮捕せらる
高官を狙ふ

爆彈を以て我平安南道當局の高官を狙撃せんとし其目的を達せざる内に逮捕せられたる高昌熙一派の連累者にして當時行方を晦まし何れにか潜伏し居たる金基旭は此程府内新陽里二十七番地なる前記高昌熙方に入り込み潜伏し居れることを平壤署の刑事が探知し二日午前遂に同人を逮捕したるが尚一名の共犯者ある見込みにて目下嚴重探索中なるが金基旭は平壤署に於て嚴重取調中なりと(平壤)

前王總理大臣秘書官田榮爵の化の皮
豫審終結に依り罪狀判明す

昨大正八年夏支那北京總理大臣王士珍氏秘書官の觸込で朝鮮ホテルに投宿し各方面を欺瞞すると共に詐欺を働きたる本籍不詳住所不定無職田榮爵(三八)は過般京城地方法院にて豫審終結し公判に附せられたれば近く公判開廷せらる可しと云ふが此田榮爵の豫審終結決定に依れば大正八年五月頃東京に於て朝鮮炭山を種に詐欺を働き有價證券三萬二千五百圓を騙取し更に同年六月十二日は東京市淺草區田中町二四古著商市川某より王士珍氏の秘書官の大名刺を振り撒いて衣類數點價格百圓を騙取せるが次いで[illegible]して朝鮮ホテルの一室に傲然として現はれ府内貫鐵洞韓鎭遠氏同御成町七能谷忠直氏等各所に於いて或は無價値の支那軍事公債と稱する有價證券を種にし或は鑛山賣買に託して世人を欺き詐欺を働きたるものなるが遂に其筋の手に逮捕され嚴重なる取調べを受け[illegible]なる騙が判明したるなりと

暴行米人を告訴す
噂程の事件では無い

卅日京仁線列車内で米國人の爲に恥辱を受けたる京城[illegible]居住[illegible]は該米國人の態度に憤慨し即日告訴狀を認めて京城地方法院に告訴を提起し飽迄該米國人の非違を糺彈せん意氣込なりと云ふが京城地方法院檢事局では該告訴を受理し一日小林氏を一局に召喚詳細に事件を聽取し不日該米國人を召喚取調ぶる筈なりと猶聞く所に依ると此事件は噂程の大事件でなく小林氏と米國人間にも左程の激論ありたるにも非ざるが兎も角事件は暴行罪として五十圓以上の罰金か一年以下の懲役に處せらるべきものなりと云ふが結局は該米國人の陳謝に依つて解決せらるべしと推測さる

急行試乘會
一同大滿足

愈々七月一日より京仁間に一時間三十一哩と云ふ鮮滿各線を通じての最高速度にて二往復の急行列車が運轉される事となりたるが仁川にては萩谷白神の正副會頭發起となり急行車試乘會を開催したるが一定徽章を附せる數十名の會員は一日午前七時四十分仁川發にて出發し京仁線開通後始めの乘り心地好さを感じつゝ同八時四十分南大門に着し夫々自由行動をなし更に午後四時朝鮮ホテルに集合し一ノ瀨南大門驛長及逸仁川驛長牛尾[illegible]驛長を主賓として祝盃を擧げ同六時十分南大門發急行列車にて歸任せり(仁川)

山室大佐の說教

救世軍日本書記長官山室大佐は上野大尉夫妻を隨へ來る七日朝入城同日午後四時及び八時の二回に亘り本町二丁目壽館に於て說敎會を開催する由なるが來聽隨意なりと

萩の虎列拉

山口縣阿武郡萩町に於て疑似虎列拉患者二名發生したりしが内一名は眞正と決定せり

合併大相撲
大邱千秋樂

大邱東西合併角力の千秋樂二日目主なる勝負左の如し(大邱特電)

勝	負	勝	負
神の石	虎林	大寒	陸奥山
若太刀	大蛇山	敵ヶ嶽	能代潟
青葉山	神力(取組變更)	大刀光	初風
白岩	勝閧	小牛田	栃若
大潮	阿久神	大戸平	射水川
若湊	平錦	三杉磯	瀨戸山
上州山	藤の川		
宮城山	鳳		

尚ほ一行は五日打ち出し後六時大邱發大田に向へり

大田の初日

二日大邱を打ち上げ三日大田初日の東西合併角力一行は二日夜十二時頃迄に到着の筈なるが二日午後少雨あり後霽れたるも天候氣遣はる初日取組如左(大田特電)　○印は東京方

○大刀光　能代潟
○白岩(休場力士)○射水川
大寒(代り再出)　嵐山
○若湊　○阿久津川　○小牛田
淡崎　梅若　平錦
○藤の川　○大戸平　○大潮
瀨戸山　初嵐　大島
○三杉磯　○鳳
宮城山　上州山

木浦の前景氣

東京側大錦大阪宮城山兩橫綱一行の京阪合併大相撲は來る六日七日兩日木浦に於て興行に決し已に小屋掛も終りたるが四年越の興行とて人氣非常に上り殊に勸進元は木浦消防組員一同にて其熱心さ著しく愈々初日の興行を待ちあぐみ居れりと(木浦)

大仕掛の僞造犯露顯す
强盜犯人の取調べから　五十錢紙幣を廣州郡にて

六月八日府内竹添町下宿屋に三人組の强盜押し入り家人及び下宿人を脅迫して金錢を强奪し去りたる犯人の一名竹添町三丁目六九番地無職李聖鉉(二七)を取調べたるに端なくも犯人の自白により大仕掛けの下に日本五十錢紙幣僞造の企てを爲し居ることの端緒を得西大門署は一大活動を開始し主謀者二名を過日逮捕し引續き僞造に使用すべき多數の印刷機紙幣形紙片等の證據品を本據地たる京畿道廣州郡退村面に刑事出張して取押へ目下犯人に就き嚴重取調べ中なれば近く詳報する處あるべし

毎日申報社讀者慰安會
空前の盛大

毎日申報讀者慰安會は三日正午十二時より鐘路團成社に於て開催せしが開會數時間前より陸續として入場者引も切らず定刻に至り社員の挨拶あつて開演し金陶山一行の春の花の連鎖劇あり觀來客千五百名を註され盛會の裡に四時過ぎ閉會を告げたり

空中逆落し
世界の大冒險飛行家
バーテール氏
病氣全快五日より出演す
中止につき五日より時間改正
五日　六日　七日　夜一回　八時半より
八日　九日　十日　十一日　晝一回　夜　晝四時より　夜八時半より
伊太利サーカス團

途に脅迫者を慘殺した
富豪の子弟　自らは縊死

慶尙南道河東郡生れ當時安東縣六番通五丁目三番地貿易商姜淡湖は資産十數萬圓を有する富豪なるが同人の長男姜麟九(二九)と知己なる京畿道高陽郡生れ當時安東縣六番通り九丁目一番地鮮人下宿永新宿方下宿商科者金昌根(二八)は惡心を起して姜麟九を脅迫して金圓を强請したるが應ぜざる爲め度々强制脅迫したるより遂に姜も憤激し廿九日午前二時頃山手町裏手の松林中に連れ行き隱し持ちたる菜切庖丁にて斬付けたるに金は其場に打仆れたるを見たる姜は今更驚きて自殺の外なしと覺悟し程近き山手町海關長官舍附近の松の樹に細引を吊るし縊死を遂げたるが此の報に接し安東驛察署では金昌根を收容して目下嚴重に取調中なり

白米跳上る
斗四圓廿五錢

白米相場は依然强含みで二日の影響は未だ相場に現はれて來ぬらしい府公設市場及び本社代理部の白米小賣り價格も一斗に付十錢値上斗四圓廿五錢と改められたりと

妓生の尊重
開き直つての御議纏る

一日午後五時府内朝鮮料理店明月館樓上に府内鮮人支那料理屋營業者集合し妓生に對する呼價取扱に對し近來料理屋[illegible]修養品位の向上を圖ると共に將來此弊を改め妓生外出等に對しても一々所屬券番に通知し即日勵行することに決して散會せり

雨に惱まされた全滿洲軍
試合は豫定通り

二日朝入朝したる全滿洲庭球團は雨に惱まされて社友會倶樂部内に遠征の勞を慰めしつゝ滿鐵側及び全京城軍選手等と懇談に二日を暮したるが二日夕より三日朝にかけての驟雨あり三日は滿鐵との試合も延期の止を得ざるに至るやに思はれ滿洲軍も京城軍も腕肉の嘆に堪へざらしかつたが正午頃より晴れ模樣を見せたりやコートが[illegible]ば午後三時より決行する豫定なりと云つて天氣が晴上れば四五日兩日の對抗庭球戰は豫定通り擧行さるべし

○珠算速算講習會　前京城商業學校教諭渡邊秋太郎氏入城せしを以て同氏を聘し京城商業會議所會員關係者の爲に珠算速算、加乘除等の講習會を開催することゝなり七月三日より四日まで二日間毎日午後七時より日の出小學校講堂に於いて開催し商工子弟の申込者三百餘名に及びたりと因に一般入會者も許し聽講料は二日間金三圓の由なれば希望者は商業會議所に照合せらるべしと

運動界

米艦大捷す

米國軍艦アルバニー號乘組野球團は昨日午後三時半より培材學堂に於て培材學堂生と野球競技を開催し同六時終了アルバニー軍大捷したるが此日の競技は珍らしい丈に京城在住の米國人は殆んど全部來觀し觀衆又約四百名來觀し盛大なりき

米艦對滿鐵野球試合

アルバニー號乘組員對滿鐵野球チームの試合は五日午後三時半より滿鐵グラウンドに於いて開催の由

頃

▲三日は九十度以上の暑さで大抵の者は大弱りであるが一番困るのは夫君で肝腎の洗足足袋の[illegible]が燒け付く樣に暑くなるので[illegible]ても立つても耐へ切れないそこだ▲耐へ切れぬと言へば今迄の切れそうにも無かつた氷屋が此暑さで滅切りメートルを上げて賣出し賣行きの惡い店でも一日八貫目から十五六貫の氷が[illegible]で元を取り返し一貫目の氷で十五錢だ▲一杯のミゾレが十錢と云ふ高値なので[illegible]くも十五六杯カケるから十倍以上の儲かり方であると▲冷たいものを賣つて懷を温くするには氷屋に限るテー

お寺と教會

▲曹洞宗別院(若草町)　三日午[illegible]八時より同院に於て円脇氏の[illegible]經の講話ありたり四日午前八時より[illegible]杉本老師の碧巖錄提唱一般聽講を[illegible]許す
▲妙心寺(長沙洞)　四日午前[illegible]より碧巖錄提唱あり參聽隨意
▲東本願寺(南山町)　三日午後八時より土曜講演『放たれたる鵜飼(?)』[illegible]『子供の世界』[illegible]敎員の講話あり四日午後八時より[illegible]『時を見る眼』[illegible]開敎師[illegible]除心垢』三浦開敎員の講話あり
▲至心會　四日午後八時より南大門通丁字屋に於て至心會開催東本願寺溪内布敎監督の講話あり
▲メソヂスト教會(旭町二丁目)　四日午前十時『我が信ずる者』中村牧師午後八時より『獅子の死』中村牧師[illegible]

讀者優待
全鮮興行中
合併大相撲割引券
[illegible]
京城日報社

大同江舟楫の便

本年五月以降河船五十隻を新造して舟運開始 成績極めて良好

平壤より上流に於ける大同江の河船航通の里程は北大同江（德川郡德川迄）約一百哩沸流江（成川郡成川迄）約七十五哩、南大同江（黃海道谷山郡文城迄）約九十哩にして

此の延哩程 約二百六十五哩なり、今假りにこの哩程を以て輕便鐵道を敷設するとせんか其の經費一哩五萬圓と見ても實に一千三百二十五萬圓の巨額を要すべく而も其の收支果して相償ふや否やは保し難きものあり、然るに前述の大同江を利用して舟運により之に代ゆるときは其經費に於ての利益は勿論所謂

天然の利源 を開拓するものとしてその經濟界に及ぼす利益又大なりと謂はざるべからず由來大同江の舟運は主として朝鮮船にして內地人の之を經營する者なく今日に至りたるものなるが新安州藤井組に於ては大正元年以來淸川江に吉野川式河船の運航を試み多大の好成績を擧げ居れるに鑑み

本年の五月 大同江に於て同樣の河船五十隻を新造し專ら沿岸貿易に從事したるところ其成績極めて良好なるものゝ如く現在主たる商品は平壤より食鹽を出荷せるが其の需要極めて多く出船の都度滿艘の狀態なるが上海地方よりの入荷物は昨年旱害の餘波を受け稍

閑散なるを 免れざるも本年十月以降多數雜穀類の出廻りあるを見込居れば本事業は前途益々有望視せられつゝあるの狀態なり而して之が舟運の區域を聞くに北大同江は平壤を起點として丁波、順川、無盡藏を經由して北倉に至り中大同江（沸流江）は平壤を起點として麥田、成川、岐倉を經て長林に至り

南大同江は 平壤を起點として破邑、三登を經て文城に至るものなりと（平壤）

新舊安州選擧

平安南道新安州及び安州の兩地にては安州廿九日、新安州三十日夫々學校組合議員の選擧を行ひたるところその當選者左の如し（平壤）

安州面 ▲藤村恒三▲吉田豐▲山本萬助▲山田良次郎▲久田茂壽▲朝倉一彌

新安州面 ▲木谷楠藏▲岩本光五郎▲稻留勝藏▲小川官之助▲永曲計雄▲藤田勝五郎

兼二浦學校戰 期日愈切迫

本月五日午前十時より午後九時を期し兼二浦學校組合議員十二名の選擧を執行する事は豫て報道せし如くなるが、當初一般に氣乘りせざりし如くなりしも

六月廿日 頃より市內側に入江、楠田、村田、有賀、丸山、井原、竹中、淵上等の諸氏名乘りを揚げたる以來選界は頓に色めき初めて其後三菱製鐵所側に戰鬪四名、戰上四名の公認候補を揭げ、此他市內四五名の新顏と共に總計二十名內外の

立候補者 あり、各自相當明する處あるもの、如ければ如何なる結果を來たすべきか、今後に言明の餘地なきも、會社側には、全有權者の六割五分乃至七割を占め居るを以て多少市內より喰入りたるとしても大多數は當選と見て然るべく

市內側は 僅に三割內外の持票にて殆んど會社側の一倍半以上の立候補者に分割せらるゝものと見れば或は意外に少數者の當選に終らんかと推測せらるゝは寧ろ當然の事ならんか兎も角も茲一兩日の活動こそ頗る見物ならん（兼二浦）

客年國境貿易

新義州稅關に於ける大正八年度に於ける新義州龍岩浦に於ける國境貿易は[illegible]の內內地へ百八萬一千三百七十四圓、支那へ七百六十八萬九千五百三圓、露國へ九百二十三圓[illegible]

輸移出

米	一、〇五五、七三九圓
木材及板	七一三、二一七
小包郵便物	六四七、〇七一
[illegible]	五三三、五七[illegible]
牛皮	一九四、八六七
熟皮	一六七、九八八
鐵鋼	九三、〇五二
果實及種子	八九、一九六
豚毛	八七、四六六
紙	七八、八四三
皮革製品	五三、五一四
鐵鑄物	四七、八九九
黑鉛	四六、五六〇
爆藥エキス	四三、〇九一
マッチ軸木	四〇、二七七
烟草	[illegible]
海苔	一六、二一七
明太魚卵	一二、七九八
細草	一二、四四九
味噌	九、六五六
[illegible]	五、二九三
木材及板	一、二〇六、〇三四
鐵道機關車	七九〇、三五七
高粱	五五七、八七七
米	五三〇、二八四
玉蜀黍	四九五、二二四
其他穀物	[illegible]
金巾及生シーチング	一四六、〇〇〇
石油	[illegible]
綿	[illegible]
絹紬	[illegible]
絹織糸	[illegible]
其他の綿布	三六六、八九八
機械川帶及管	三四三、九六一
索麵饂飩	二九九、九九一
支那麻布	二九二、七二二
綿金巾及麻布	二五二、八八
支那雜貨	二五一、七二
鐵鑄及釘	[illegible]
靴及履物	[illegible]
麥酒	[illegible]
汽船及帆船	[illegible]
日本木綿	[illegible]
蠟燭	[illegible]
果實及種子	[illegible]

釜山府の增俸

二日辭令交附 釜山府にては今回府吏員學校組合吏員府設病院書記以上二百名に對し二日午後增俸辭令を夫れ〳〵交附したるが之等は全部國費支辨のものにて高等官は之に與らず（釜山）

滿鐵の諸工事

安東工務所管內 滿鐵安東工務事務所に就き聞く處によれば本年の工事概算は約九萬圓にして內主なるものは鷄冠山に新築する乘務員宿舍三四萬圓安東埠頭護岸工事約一萬五千圓にして他は小工事又は修繕等に過ぎず尙ほ蹊前に於て既に基礎工事を終りたる地方事務所外合同事務所の上屋建築は本年度に於て實行せらるゝや否やは目下の處全く見當附かざる由なりと（安東縣）

大隊移轉說

獨立 新義州守備隊は從來一年交代にて平壤步兵第七十七聯隊より派遣し來りたるが今回議會にして豫算の通過を見るに於ては目下定州に大隊本部を有する獨立大隊を新義州に移轉せしめ新義州には約二ケ中隊を駐屯せしむる事となるべく此の內一ケ小隊は義州に分遣せらるゝに至るべく恐らく其の風說にして實現するに於ては大隊本部及び一箇中隊を收容する兵舍の新築を見るに至るべし（新義州）

慈雨 平壤地方に

農民愁眉を開く 平壤附近一帶西鮮地方にては去月十五日以來一滴の降雨なく爲に一般農作物は **涸渴** に瀕し尙一兩日此儘の天候持續せば遂に全然枯死するの狀態なるより農民の憂慮甚だしく日夜降雨を喝望しゐたるが二日朝來空一面に掻き曇り今にも **降雨** を模樣したるを以て農家の喜び例ふるにものなく只管降雨を待居たるところ午後一時頃より大粒の雨ボツリ〳〵と降り出し二時三時の頃に至りては **漸次** 其の量を增し四時過ぎ四時以後は小雨止みなく降り頻れるより農民は蘇生の思を爲し何れも喜びに滿ちて、今當日の降雨につき平壤測候所に於て **聞く** ところに依れば午後六時迄に於ける降雨量は五ミリ九なりしと（平壤）

鎭南浦 上水道計畫

工費六十一萬餘圓 三和川地下水引用 鎭南浦に於ける現在水道水量の缺乏せることは已に屢報せるところなるが近來の旱魃に依り今や一層水量を減じ正に涸渴に瀕しつゝあり其慘狀見るに忍びざるの狀態なり加へて虎疫の來襲に遇ひ府民の憂愁又一層の度を加ふるに至れり、之れより先き曩に府當局及び水道當局にては新水道敷設の計畫を企圖したるが右工費は六十一萬三千圓にして水源は龍岡郡三和面馬站里三和川の地下水を引用することゝなり居れるが右工事が計畫通り完成せば約十八萬人迄の給水を得べしと（鎭南浦）

自動車撒水 豫算成る

先づ手始めに二臺 從來より釜山府に於ては自動車を以て市中撒水を成す可く目下準備中なるが二日午前十時頃釜山自動車會社の臼杵氏を府廳に招き種々研究の結果豫算を作成したるが愈々理想的に爲さば一萬四、五千圓を要すべし然れども夫れでは現在の府經費不足の爲め到底實行不可能と見て先づ五千圓の豫算を以て古自動車二臺を購入し之れが破損の場合休業の憂ひなき樣交替に就業せしむる事とせり然れども之を此際府に於て決定しがたく不日府民の主立つ有志を府廳に集め協議の結果決定すべしと（釜山）

米艦仁川發期

仁川 碇泊中の米艦アルバニー號は來る七日午前八時三十分拔錨芝罘に向ふ豫定なりと（仁川）

開校記念會

新義州 新義州尋常高等小學校第十四回開校記念會を二日午前九時より開催記念講話、汗の日（愛校掃除）終つて各學級の野球試合あり非常の盛會なりしと（新義州）

兵舍增築工事

新義州 新義州守備隊營舍は狹隘の爲め不自由勘からざるを以て今般約五千名を收容するに足る兵舍一棟を增築する事となり七月一日より其工事に着手したり（新義州）

守備隊更代

新義州守備隊は是迄平壤步兵第七十七聯隊第一中隊（阿賀大尉）なりしが首尾よく一年の守備を完うしたるを以て今般原隊に歸還するを以て其交代として第十中隊（川戸榮治大尉）守備の任に當る事となり同中隊は十二日頃平壤より來著、阿賀中隊は十五日歸還の筈なりと（新義州）

尼港殉難弔慰

新義州 新義州府官民有志發起及商議所聯合會主催にて三日午後二時より[illegible]見本園の高臺に於て尼港殉難者の追悼會を開催され神佛兩式の擧式ありて官民多數參拜有非常の盛會なりし（新義州）

淸州 淸州に於ける尼港遭難者追悼會は四日尋常高等小學校に於て神佛二派の供養會を午前九時より擧行さるゝことに決定せり（淸州）

公州 忠淸南道公州に於ては六月三十日午後四時を期し本願寺布敎所淨土宗公州布敎所[illegible]帝國在鄕軍人公州分會及び愛國婦人會の主催の下に尼港殉難者の追悼法會を執行したりしが時實忠淸南道知事大塚公州郡守の弔辭等ありて非常の盛儀を極めたり尙參列者は道廳法院守備隊小學校及び其他官民の多數なりき（公州）

二部長送別會

黃海道 黃海道第二部長龍野勝太郎氏は今回慶南第二部長に榮轉したるに付き官民相謀り六月廿九日午後七時より其の送別會を料亭一山樓に開催せしに十一時閉會したるが會するもの地方官民約八十名の盛會なりき因に氏は翌三十日多數官民に見送られ沙海線自動車にて出發したり（海州）

病院長披露宴

新に就任せる仁川病院長醫學士河崎貫一同院副院長高田昇の兩氏は來る五日午後六時より瓢樓に於て披露の宴を催す由（仁川）

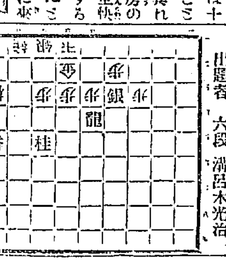
俠客奇譚 祐天吉松 第八五席

神田伯山講演

劍に殘つた諸大吉松が團扇で足の蚊を避けながら、ア、好い心持だ、堤と家の中とは涼しさが大した違ひだ、二十歲代の時分にやア此んな所に住んでる者は溜らねえ、櫻時より賑やかな事はねえ下らねえ所だと思つて居たが、一つ宛年を老るに就け夏秋冬の四季の眺めも變つて來るし、是で夏向き蚊が居なけりやア剛毅な所だ、何てえ好い月だらう、此方に吉松が景色に奪はれて油斷半ばに後より、覺悟をしろと立花金五拔き打ちざまに切附けるを、早くも吉松身を躱し、空を打つたる金五の利腕、ウムと押さへて逆に捻つて肩に掛け、ズンデンドーと投附ければ、筋斗打つて川中へドブーン……折からバラ〳〵と乾兒の者が飛んで來て○『元締、何か出ましたか』吉『又岩田組の奴が惡戯をしやアがつたんだらう……ア、拔手を切つて泳いで行く、却々泳ぎは達者なのだ、ヤイ岩田組が一人や二人來やアがつても此の吉松が切れるものか馬鹿野郎』○『何しろ元締怪我がなくつて宜うございました』吉『ウム、サア〳〵家へ這入れ〳〵、那んなものを見て居たつて仕樣がねえ』と子分を連れて吉松は悠々と堤を下りる、此方は立花金五郎漸く向ふ河岸へ泳ぎ附き、番町の岩田の屋敷へ立戻つて來ると、岩田七太夫は首を長くして待つてる處へ濡れしよぼれて立花金五郎が歸つて來たから苦い顏をしてゐる、金『唯今戻つて參りました』七『オ、御苦勞〳〵、約束した通り血の滴る首を持參いしたかな、』金『イヤ著物から水が滴ります』七『馬鹿奴、どうした』金『實は是々斯々、却々の腕前の者にございます』七『ソレ見なさい云はんことではない、貴樣一人では遣れんと云ふたは此處だ』金『イヤ大した腕前になりましたが、然し此儘では濟まされんが、どう云ふ事にいたさう』と又々二十一軒の旗本が額を鳩めて相談を始めた、此の時に立花金五郎が金『私は既に斯る失敗をいたしたから何か申しては御一同御信じがないか知らぬが、明日は十六日で』七『云はずと知れたこと十五日の翌日は十六日だが其れがどうした』金『暫く彼の女房の浦琴が煩つて居たが、今度全快をしたに就て床上の祝ひをするゆゑ、是非來て呉れるやうにと瞞間の一八と云ふ者が使ひに來たのを知らず私が聞きました、吉原の堤に待受けて、此處に居列ぶ皆さんの腕を借りて吉松を打ちのめして了ひませう』七『然し尋常では却々討てまい』金『無論尋常でやらうとしては怪我人死人が出來ませう』七『夫れでは何か宜い計略があるか』金『計略と云つても別にございませんが大勢で掛つて一人を搦め取るには中々細い計略が宜うございませう』七『中々細い、成程それは宜からう』一同も是に同意をいたしまして明の日を待つことになつた、斯くとは知らぬ諸大吉松、此の日白晝の內は御出入屋敷の用を濟して日の暮れ方、吉原へは子分の間々田の獄次が先へ行つて居る、今日は親父の三河屋萬藏に殺されて行くのだから誰に憚る所もない、元の兄分、田町二丁目の麗泉服屋の半次、是もモウ此の頃は惡事は致さず麗泉服屋一方、吉『お邪う半次さんお在でかい』半『オ、サア〳〵此方へ這入んなさい、どうも暑いな』吉『ごうも暑いが夜になつて少し凌ぎよくなつた、今日俺が來たのは』半『モウ知つてる〳〵、先刻源次が寄つて話を聞いたから今にお前が誘ひに來るだらうと思つて待つてゐた』吉『ア、其奴ア有難ね、ちやア直ぐ行かう』

懸賞詰將棋（第十七回）

出題者 六段 溝呂木光治 京城黃金町三丁目（電話二〇二九）



(持駒) 銀銀

募集規定

賞品 價壹圓（本社代理部購買券）

入賞者 壹名 但正解者多數の時は抽籤す

締切 七月十五日

注意 京城日報社將棋係宛の事

第十六回 詰將棋解答發表

（正解棋譜）七六銀 八六玉 八七步打 同と 七五銀 八五玉 八六步打 同と 七四銀 八四玉 八五步打 同と 七三銀ナラズ 八三玉 八四步打 同と 七二銀ナラズ 八二玉 八三步打 同銀ナル 同玉 八四步打 同玉 八五步打 同玉 八六步打 同玉 八七步打 同玉 八八香打 同玉 三一と 七九玉 八八銀打 六八玉 七七角ナル 五七玉 五八金 四六玉 三八桂打 三五玉 二六金 二四玉 三六桂打 一三玉 二五桂打 一二玉 一三步打 二三玉 二四桂 同[illegible] 一三馬迄 五十三手也

▲正解者 ▲福岡市 吉田伊三 ▲釜山 福岡治、遊山 井上廣吉 ▲惡北鎭川 堀孫惠 ▲龍山 大八 ▲木竹次郎、佐治德次郎 ▲京城 太平通生、赤座安次郎、重政順一、和田小八 ▲安州 香羽館 ▲兼二浦 路下驛 佐藤文之助 松本木公子 ▲新義州 志館與

▲入賞者 抽籤の結果左の如し

京城櫻井町一丁目 重政順一

平安南道安州 松本木公子

七月五日

（舊曆五月二十日）▲月曜日 ▲甲子 ▲九紫 ▲暗劍南方 ▲洗日 ▲先勝

▼九紫 ▲時節の到るを待つべし

▼一白 ▲不備日に萬な事ある日

▼二黑 ▲盛運にして萬事好都合に運ぶ日 遊戲奮鬪大に敵を挫く

▼三碧 ▲得意の日新しき方面に事業を求むるに可但驕慢を戒む

▼四綠 ▲貴人の援助を得るの日

▼五黃 ▲惡氣嘯る日圖らず出世の端緒を得べく婚約を結ぶに妙

▼六白 ▲一杯食はし込まるゝ日

▼七赤 ▲自惚の事あり新事見合

▼八白 ▲笑つて功を收むる日 起業開店求職夕弘 嫁談婚姻等皆吉

告廣

扇子タオル 京城本町一明治町通 厚司か雜貨や 御商 富澤商店 電一〇二一 振替二四六

大正八年八月 最新 朝鮮大地圖

朝鮮空前の模範的詳密大地圖出づ ▲縮尺七十萬分ノ一 ▲縱五尺二寸橫二尺六寸 [illegible]

發賣元 京城日報社代理部 京城府太平通一 振替京城三〇〇番

◀代理部の夏服特價提供▶

既製品

品名	價格	時價
黑、及ビ紺アルパカ夏服上衣	貳拾五圓均一	時價卅六圓
黑、及ビ白アルパカ夏服上衣	貳拾壹圓五拾錢均一	時價卅參圓
斜子リンチル脊廣上下（細目）	拾四圓五拾錢均一	時價貳拾五圓
斜子リンチル脊廣上下（太目）	拾貳圓五拾錢均一	時價貳拾參圓
シュンク脊廣上下	拾貳圓均一	時價貳拾圓

代理部の洋服は時勢に順應すべく特價賣出を擧行す 洋服地は世界的缺乏せるが故に前途益々窮迫の見込みなりと雖も財界の暗流には逆行し難く遂に廉價を決行せり 代理部の洋服は『スタイル』裁縫、品質、價格等既に世評在り、故に特價品以外は絕體に補充の途無き事を豫め御記憶を乞ふ 地方は寸法取圖送る見本なし小包送料實費申受くること 御下命は同時に半金或は全金申受くる事

既製品

品名	價格	時價
ポプリン脊廣上下	拾五圓均一	時價貳拾參圓
縞セル和袴	拾五圓均一	時價參拾圓
縞セル和袴	拾圓均一	時價貳拾圓
白縞セル洋袴	貳拾五圓均一	時價四拾參圓
白セル洋袴	貳拾圓也	時價參拾五圓

合資會社 京城日報社代理部 振替京城〇〇

京城日報代理部

パインカ萬年筆

◀京日代理部の特選靴特價提供▶

	和製ボックス皮	純白ズック短靴（ゴム引）	舶來キッド皮	舶來ボックス皮
	深ゴム・編上	短靴	深ゴム・編上	深ゴム・編上
	十五圓（時價十八圓）	十二圓（時價十五圓）	十七圓（時價二十三圓）	十八圓（時價二十三圓）
	十七圓（同二十一圓）	十一圓（時價十三圓）	十八圓（時價二十六圓）	十九圓（時價二十六圓）
	十八圓（同二十四圓）	十圓（時價十二圓）	二十圓（時價三十圓）	二十二圓（時價三十圓）

▲方ハ文數及種類御報願上候 ▲期日ハ六月十日より七月十日迄 ▲品質體裁價格點を十分御信用願上候 ▲送料ハ實費申受期日御用命の日より一週間

合資會社 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番 電話六〇〇九番

りん病 ばい毒 にせドラッグが沢山出來ました ◎淋病 ◎梅毒 米國醫科大學帝國大學 [illegible] 特別八円 並三円 合藥 [illegible]

本舖 大阪心齋橋筋本町 有田音松

製藥所 大阪內本町二丁目 有田ドラッグ

京城南大門外停車場通 有田ドラッグ

京城黃金町三 龍山三角地 平壤通廳正門前 鎭南浦[illegible] 仁川宮町二丁目 大邱[illegible] 釜山大廳町二丁目 元山本町二丁目 滿州大連岩代町 普州大安洞

朝鮮 有田ドラッグ

朝鮮 滿州 にせドラッグ沢山あり

支店にて 有田 製

台灣 台北 支部 青島新市場通 有田ドラッグ

にせが出來ました [illegible]

大阪心齋橋筋本町 有田ドラッグ

商況

株式

伊國戰時利得全額沒收に決定

(羅馬電報)[illegible]之れ戰時の際に於ける[illegible]たる財産を取得したるものに對して更に五割の税率を課し結局戰時利得の七割五分を沒收せらるゝの規定こなり居れるを從來の徵收割合より觀れば全額沒收こ稱するも其實税率に於ては二割五分の增加に過ぎざる譯[illegible]同國政府の一大英斷たるを失はざると共に同國財政狀態の如何に窮迫を告げ居れるかを推察するに足るべしこ云ふ

東京株式(至急電報)

	三日第一立會	前日比較
東株	一三一、六〇	七、一〇安
同新	……	……
同新	……	……
[illegible]	……	……
一新	……	……

東京現株(至急電報)

	三日中値	押込	▲騰貴 ▲下落
內[illegible]	一〇〇、〇〇		一一九、〇〇
同新	一〇〇、〇〇		▲四〇、〇〇
同銀	八〇、〇〇		▲五一、五〇
新	二〇、〇〇		三一、四〇

大阪株式(至急電報)

	二日後場大引	三日前場寄付
大株	二二五、一〇	二二一、一〇
大新	二二五、〇〇	二二一、〇〇
郵船	一四四、〇〇	一四一、四〇
商船	六二、四〇	六一、一〇
同新	七一、〇〇	七六、〇〇
鐘紡	……	……
同新	……	二五八、〇〇
東紡	……	二四九、八〇
東株	一四〇、〇〇	一三八、六〇
同新	九六、〇〇	九四、九〇
堂島	……	一一、〇〇
上取	六一、〇〇	六一、〇〇

京城現株(標準値段)

	押込値	前日比 ▲印騰貴 ▲印下落
仁取	四〇、〇〇	▲一六七、五〇
京株	三三、五〇	▲二五、五〇
朝銀	三三、五〇	一三、五〇
安信	一〇〇、〇〇	二二、〇〇
鮮銀	二五、〇〇	三九、〇〇
同新	五〇、〇〇	五〇、〇〇
殖銀	三三、五〇	一四、八〇
同新	五〇、〇〇	四、〇〇
興銀	五〇、〇〇	三、〇〇
東拓	七〇、〇〇	五〇、〇〇
朝郵	三三、五〇	二二、五〇
同新	三三、五〇	一〇、〇〇
大土	三三、五〇	七、五〇
果豆	一〇、〇〇	三一、〇〇
朝紡	二五、〇〇	一八、〇〇
朝毛	三三、五〇	二五、〇〇
朝糖	五〇、〇〇	二七、〇〇
電興	一五、〇〇	八、五〇

東京現株別報

東株	一八八、〇〇
同新	一〇〇、〇〇
朝鐵	二〇〇、〇〇
朝銀	一三〇、〇〇
鮮新	一〇四、〇〇
朝紡	一一八、〇〇
朝毛	一一七、〇〇
朝糖	二〇五、〇〇

東京株式別電(三日前場寄付)

近藤株式店入電
▲東株一三二、六〇▲郵船一四一、〇〇▲同新六〇、二〇▲東洋汽船四一、二〇▲商船七九、四〇▲鐘紡[illegible]▲富士紡績一〇九、一〇▲同新九〇、五〇

政局懸念深し

臨時議會は愈よ召集こなれり雲選問題は左るとなから財界の恐慌に其の氣勢を高め來れる增税反の實力は果して那邊にまで政府を壓迫し得べき歟尼港失政事件こ俟つて恐らく現閣の致命傷たるべしこの觀測は市場の彼方に抑々勢力あり而して現閣の行詰りは政機轉換の動機にして現閣の政策に飽きたる市場は寧ろ政變は望む處なるも下院に絶對數を占め居れる現閣が瓦壞は左まで容易なる者こも考へられず中道顧三實權戰この戰ひは益々政界を混亂に導き財界の如きも之れが影響を受けて如何なる擾亂を齎さんも測り難しこの懸念もなきにあらず市場は暫く其の成行を眺めて進退を決するも後からずこするにあるが如し

諸株は好利廻

金融界は依然極度の梗塞狀態にあり隨つて金利の如きも空前の高利率を示し居りて資金の上より

船株悲觀の極

海運界の實狀は未だ恢復期に到らず世界的の不況時代は寧ろ今後に在るべしこの觀察よりする時は四割配當の郵船の一割八步利廻はりも決して樂觀を許さざるものありこ雖も然れども其の內容の充實他に比類なく今後世界的大競爭の渦中に捲き込まるゝこころありこするも政府の補給こ同社の堅實なる經營振りこよりすれば一時は如何に收益の減少を見るも二割以下の配當に落つるが如きことなかるべしこは當事者の主張する處にして若し二割配當可能こする時は時價百三四十圓は九朱內外の利廻はりに當たるべく而かも之れが極度の悲境時を暴露する者こすれば强ち捨てたる者にもあらずこの感想も起らざるにあらず

東毛高調原因

毛糸界の暗雲一掃見越し綿糸布界こ同樣毛糸界も金融梗塞の影響のため深甚の苦境に瀕し關係當事者間に於てはこれが解決に就て焦慮中なるが昨今の形勢に據れば先づ東京毛織會社の所謂解合談益々進捗し來りしもの、如く其內容は從來の契約高は此際半額はP金にて受渡を了し殘額の又半額は時價にて受渡しを爲し後の半額は延べにて一先づ決濟を附くるに至るべく之れ等の事情に一道の光明を得し毛糸界は漸く糸價の立直らんこする商狀こなり一面東津毛糸の如きは叙上の暗雲に買叩かれ一時常附にて四十五七圓位まで低落したる次第なるが之れが良過ぎの反動こ更に右の解決こ共に手持品を傻りに時價に良放つも優に今後引續き一割配當可能なりこの說に買煽し今朝は配當落にて五十五圓處こ一躍一圓方の反撥を呈するに至れり尙ほ此際買戻等に依り强調を持續すべきかこ稱せられつゝあり

現物賣買 株式公債
三高松商會
京城本町二丁目 喜樂館東隣
電話長三〇五・三六〇六

確實 親切
京城永樂町二丁目
公債株式現物問屋 有田商店
電話(長)一四〇・八六二

京城現株市況

商狀は依然閑散縮きながら東株買人氣にて上伸模樣を見せ小口賣物表はれ安値突き込み買の買附けこ共に前途尙上伸を窺くべきかの狀勢なり其他は仁取の一圓高にて十枚の取引ありたるのみなり手合せ左の如し

仁取	一〇	一六七、五〇
京取	四〇	一六、〇〇〇
京取	同〇	一五、五〇〇

京株上伸模樣

二十五圓裂割れよりは五十錢を上拔く狀勢を示し居りたる京株は今朝二十六圓にて手合せを見せたり同株の前途に就ては其觀察依然こして硬軟派の對立せる

株界片々

哨へた朝紛が倍額拂込みこなつて尙ほ漸く十八圓こは情けない▲以前の勢ひならば八十圓見當の相場を出してよいのだ在京城朝紛株主の歡聲絕へざるは故なしこ云ふべからず▲歡聲こ日へば鐵弛株を背負てる人の歎聲は一層ヒドイ▲森鐵の如きは一時大分人氣あり東京では百き[illegible]議會案じこ入超こ東京大阪共にで殊にうも仲カがない▲[illegible]

株式現物賣買
土岐一賢商店
京城旭町三丁目九番地
電話長二九七一番

圓拂込み九圓を唱へたこ云ふ價も本當を日へはかう金利高の時代には仲カも殺がるる三錢五厘日步こ云へば一割一分強だ▲その金で何株を買うかこ云ふ事になる金利の低落を見ぬ限り株

北濱だより

一名興銀　散なる救濟が幾分效能を奏する形勢で漸く紙が剝ぐやうに漸次憐の暗模樣だこは休會中の商狀だが▲果して根治するか否ゃ愛蹴日後にあらざれば斷定し難しこは▲することて主治醫の說であらうこ推測する▲中にも紡績株及び船株は前途は兎に角十呂盤を彈くこ如何にも安いこ云ふ見地から〳〵の氣を喚起する傾向で斯る形勢は先づ之れ等を中心こして循環的に恢復するものこせばせねばならまい▲併し既に病旨に入つた折柄こして從つて前途の情勢もソー一本調子に行かざたこころは明白である▲三帝市場は何分共低落振りは極めて素中で最後の悩みを告げた常島市直であつただけ餘程容筋に拘はれた▲從つて此の仲買の疲弊は漸く其極に達し一流筋にして已に「待つた」を入れて居るものある此鼻に低落を續けて二千九六圓裂を出現しやうものなら除程危殆に陷る仲買人は尠くはないこの風評がある▲襲には株界の風雲險惡に客筋は期せずして常島に馳せた習しき現象があつたが今度は更に反對の現象を呈せんこする雲行きだこは全く世の中は解り持ちだ

解雇廣告
河合卯之助
右之者本日限り解雇候に付き自今弊店こ關係無御座候也
大正九年七月三日
京城 丸八商會

大連取引漸騰

大連取引所株は一時四十圓ドタ叩き込まれたるも新甫以來稍好勢にて東京大阪の高報こ共に大連市場も四十六七圓を唱へ居れるが商內法の變更を一日より實施せし等の關係上出來高も增加すべく殊に同株は內容充實し收益亦三千圓內外ありこの事なれば前途は樂しみ多き株け物ならん

[illegible]取小高し

[illegible]取は今朝小口ながら四高の五十六圓處にて寄付りたる自六十七圓五十錢にて取引あるも取組額は小口にて安値出ひの買こも見ねず

確れぬこ思ふ▲京株騰何のため騰か分らぬけれご分らぬ所に此の株の面白味があるのじやらう▲二十四五圓ならば恰度買値頃ではある手頃のおもちやこ云ふ所だ▲少し上つたこ云つても尙ほ最高値の半ばに達しない

上海取引波瀾

上取は總騰の模樣にて二日付止め六十一圓八十錢の新高値を入れ三日前寄りは六十一圓十錢こ小弛みたるが某店入電は前止め六十二圓六十錢こあり小十圓方高を示せり大阪に於て現株は既に[illegible]中にも人氣あるは斯株なるが賣込み增資內定し居るため安値は當るべきも余りに上走りしため處分的の賣物三日に至り値を崩したるにあらざるか何れにせよ前途波瀾を繰り返すべしこ

有價證券現物賣買
李章魯商店證券部
電話三〇五・五八六

日銀帳尻

七月一日現在左の如し

發行高	一、三一九、〇一二、〇〇〇
正貨準備	九八〇、三〇七、〇〇〇
限外發行	二八、七〇五、〇〇〇
貸出高	六五〇、七四三、〇〇〇

鮮銀券日報

七月二日の現在左の如し

發行高	一〇三、九五五、五八一
正貨準備	五〇、六二三、九二一
限外發行	三、三三一、六六〇

京阪金利

七月二日の現在左の如し

	東京	大阪
コール 無條件	一、六、〇〇	一、〇、〇
翌日物	一、三五、〇〇	……
六十日物	……	……
普通割引步合	三、一〇	二、八〇

米況

東京期米特電

●三日前場	當限寄付	三十五圓十五錢
同	止め	……
中限	寄付	三十三圓三十錢
同	止め	三十三圓十九錢
日後場		三三、三九

大阪期米特電

●三日後場	當限寄付	三十五圓〇四錢
	中限寄付	三十三圓十五錢
	先限寄付	三十二圓八十二錢
	安値	……
	止め	……
	三日前場	三一、九九
●三日前場	當限寄付	三十四圓三十六錢
同	止め	三十四圓二十六錢
中限	寄付	三十三圓三十九錢
同	止め	三十三圓二十九錢
日後場		三三、七五

神戸期米特電

●三日後場	當限寄付	三十四圓三十一錢
	中限寄付	三十三圓三十九錢
	先限寄付	三十一圓六十二錢
	三日前場	三一、六〇

下關期米特電

●三日後場	先限寄付	三十一圓三十一錢
	三日前場	三一、一五

群山正米特電

	當限	中限	先限
三日前場	三、先	三、四	三、先
	三、先	三、〇〇	三、先
	三、先	三、七	三、九

本月中限三十六圓二十錢同末限二十四圓八十錢より五圓二十錢の場面にて現物三十六圓五十錢こ引締まり成行きなり(三日)こ云ふ手堅き

仁川米期

三日前場(大混戰)

昨後場阪神の高移りに刺戟されて雨待ちの雨にも係はらず三十圓七十錢こ盛返し六十五錢こ手堅く打止めしが久し振りの喜雨に今朝は阪地の安移りを添へて一入人氣を腐らしたる模樣見えしに拘はらず立會は當限來ざるが中③の賣引買ひに一圓五十錢こ上放れに始めしより先限も三十圓六十五錢こ同時に寄付きしが順氣響めの賣物に壓せられて三十錢こ跳落されしも押目は採算筋の買物に支へられ案外手堅きに小口の賣れ物を呼びて七十錢こ跳返したる機先③の中限賣りに二十錢より十錢こ崩れしかば先限も又復新規の賣物を喚びて引際十錢こ叩かれ二十錢こ小口の手詰めに引戻して引

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
齋藤榮之助
電話長三六七・三六九 電略(サ)又(ヤサ)

▲第一節 當限來ざるが中③の買いに三十圓六十錢より七十錢こ締りしかば先十錢こ下寄りしも③川一兩の賣ひは三十九錢こ跳返し戻りは出來の賣物に▲第二節 當限來ず中七十五錢こ手堅く引▲第三節 當限來ず中七十五錢こ手堅く引▲第四節 當限③の買ひに四圓丁度こ寄付中限八十錢より七十九錢こ下迫りしも③の買物に八十錢こ手堅く先四十錢こ始めしも戻待ちの賣物山布③より現はれ三十錢こ弛るみ跡阪地の强硬に促がされ③買に始めしも先五十錢より小口九十錢ミダレ先五十錢より小口九十錢ミダレに三十七錢こ小弛るみて商內閑散に大引せり

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町三丁目
仲買店
電話長九〇五番 八三三番

仁川米豆取引所仲買人
仲買店
電話一七〇・五三六二番
電略(マルカ)

雙方氣迷ふ

過般來雨待ちに下盛ふりし相場なれば昨日來の崩れを演出するを至當こするに拘はらず三十圓臺は底強强硬を示し順氣響めの買氣も傍らより買方に消化され勁もすれば歩調一變上向の傾向を有し引際に至り日先の煎れ買を喚起せしが併し賣方も既往の經驗に鑑みて無意味の捐揚を避け極めて自重の態度を取り居れるものゝ如く自然氣迷ひ裡に持合ふの外なき情勢なるが正米の實勢こ京限强硬の點に於て軟派も聊か覺醒の要なきかこ云ふに向もあり

潤雨こ影響

連日の晴天續きに各地水量不足の聲日に高まり此上尙旬日も旱天續かんか未了地の挿秧は全部其時期を失すべしこして一般に憂慮せられしが幸ひにも昨日より今朝に亘りて降雨あり其區域も咸鏡北道を除く外殆ご全鮮一帶に潤ひし模樣なるが南鮮方面は概して少雨にて其他の地方共雨量尙不充分なるが如く尤も一般農作物には好適の雨にして未了地の挿秧も此際幾分捗取るべしこ雖も此儘晴模樣こならば到底挿秧の全部終了は見難かるべし

大阪上値淋し

新甫早々未だ機の熟せざるが茲の各地を通じ殆ご斤候的小競り合の場面にて今朝は大阪三十一圓五十六錢こ寄付き高值七十一錢安値三十三錢こ僅か四十丁に足

市場雜觀

雨不足を氣に病むで居た相場實際に雨を見て其の割り利目がないのみか逆に高張りたがるので居る樣で肝心の正米市場は一瞬いて見れば乙又雨なさは一層おこ勝ひなしに高まつて居る▲去れは此の雨が弱氣筋の御想通り利目がないからこて飢遂惡る譯にも行くまい▲降れば安いこ思ふた雨から反つて横面をナグラれた向が多いこは來るか〳〵こ待ち焦れた相人から線切り證文を頂戴したよりも未だヒドカつたらしい▲併し天災期の米は降つた照つたでいつ何時横面を張られる事のないにも限らね買方こしても此の鼎余り調子に乘る事は面白くないのみか昨夜山から或御客さんに掛かつた電話の趣に依るこ何んこも云ひ樣のない喜雨で順氣響めに正米も延も小百丁宛安いから矢張り根が我慢を張つて居る正米の事ぢやから行く〳〵は順氣こ相場めなご賣方の氣を腐らす方面が現出せねは納まるまいこ云ふ弱氣居の見解も時節柄好いこして▲仁川の正米が各地に比し一番割高の氣味あるは赤如何なる理由かこ某消息通に聞いて見るこ喰ふ米こ出廻る米に不均衡を來たして居る結果で今の當限如き意地で渡せば其限りにあらずだが▲昨今の處正米で置るのこ定期に渡すのこで樂に五百丁は違ふ事になりはすまいかこ云ふ言ふの中からも結局凶作の祟りに解合こ落着きやすまいかこ

京城正米市場

昨日來の降雨にて旱魃懸念漸々緩和せられしも尙雨量不足の感

仁川米豆取引所仲買人
小林仲買店

後場買上く

前場三十圓臺の小幅往來にて結局三十七錢こ商內閑散裡に大引けたるが後場は大阪三十一圓六十錢も反落こあり[illegible]五十錢こ好小甘く引けこ雖も當地は氣强く先限三十圓五十錢こ始め三十錢こ安賣の反抗買に後場は寄付中限一二節休み移りなりしが當地は順調頻出に始め跡休日明けの高見越しの賣物に始め跡休日明けの高見越し一騰し三節は更に一圓四十錢五節一圓卅錢より五十錢こ跳ねたり

仁川米豆取引所仲買人
內海仲買店
電話長六一五・六三一 電略(ウ)(ウツ)(ハウ)

二日後場	寄付	三一、三〇
	止め	三〇、六〇
	高値	三〇、七〇
	安値	三〇、九〇
公定	一節	三一、一〇
	二節	三〇、三八
	三節	三〇、一〇
	四節	三〇、一〇
三日前場	寄付	三〇、七五
	止め	三〇、六〇
	高値	三一、〇〇
	安値	三〇、七〇
平均値段	一節	三〇、四一
	二節	三〇、三五
	三節	三〇、三八
	四節	三〇、四〇
	五節	三〇、三〇
受渡値段	當限	三〇、七九
	中限	三〇、三六
	先限	三〇、七〇

らざる値幅を往來し結局一圓六十錢こ打止め後寄一圓六十二錢こ變らざる入電に其他の各市場こて人氣依然弛るまず今もも略ぼ同樣の成行きを辿れるが某店への入電は總氣響めに今後の正米崩れを見越せる變勢なるも仁川鮮銀券は相變らず地場上玄三十圓賣物潛みによりて弦上げ見込み渡しこあり兎角相場の頭取る結果より推せば眼先一寸高値は望み難かるべし

白米移出商談

內地止め高品惡より移出商談を進め米ら模様にて今朝大阪より神戶筋から四十五圓乃至の當物仁川に入込み當籾米筋にも電照あるなご腰强く市中卸値は本日四十三圓に引上けたる儘今朝は眼先の雨も此昇原料の弛なまさる限りも彦を傍觀賓持合ひに支へ居れる多少の引締めあらん傾向なり

あることも兎角期米の上步調を緊めるも風あるも外根が貿易ガスレの市場こて人々依然弛るまず今朝は相變らず地場上玄三十五圓二十四圓の持合も地方の情報こ二圓乃至三圓を限じ大田は現物の買物殆ご皆無の姿にて先物は三十四圓の買讓あるも買人なしこの事なり

在米更に減少

六月末日の當地在米高は玄米一萬五千百八十三叺白米二千七百十一叺にして同月中旬の現在高に比し玄米千七百二十一叺白米千四百九十六叺の減少を示せり

株式 大阪株式取引所仲買人
松井長三商店
電話本局長 八〇七・八〇八・八〇九・八一〇・八一一・八一二 二三四五・四三八一・四三八二・四三八三・四三八四・四三八五
定期部 現物部 信託部 調査部

大豆俄然買進む

大豆は時期柄丈けに頃日來より採算氣分を仄めかせしも金融其の他の事情より兎角仁川に行惱みつゝありしが昨日來仁川よりも俄然買人入込みて此處彼處ご漁り結局人氣漸く一變の模樣こなり二十圓六七十錢處に見送られし圓山物も今朝は西京庫乘りの廿一圓五十錢にて買取られ地場筋にても一圓三十錢處の買物相當に現はれ來りしものゝ如し

栗小締り氣配

粟は依然買氣引立たざるも手持筋一般に持久策の腑を固めし折柄納正米は依然こして强硬を持し其他の雜穀類も稍買氣を持直せし等にて今朝は氣配三十三錢方引締まり當日十三圓二十錢見當の唱へこなれり

在庫穀物高

六月末日現在の京城在庫穀物左の如し

大豆一一、四九叺▲小豆七、一〇四叺▲粟八五二〇九袋▲大麥一五、一四叺▲小麥七、三一〇叺▲稻三六一〇叺▲裸麥五、八五八叺▲雜穀一六六叺▲雜穀一四、一八叺

大阪三品特電

●三日前場

七月限	三一九、九〇	三一九、三〇
八月限	三一八、一〇	三一八、〇〇
九月限	三一八、一〇	三一八、〇〇
十一月限	三一七、一〇	三一七、〇〇
十二月限	三一〇、〇〇	三一〇、〇〇

安東株式(至急電報)

	寄	止
二日 安東(正寄)	三二、〇〇	二四、五〇
十日限	二、七〇	三、〇〇
廿五日限出來高	三三〇〇	三〇〇〇枚
當限出來高	七七〇〇枚	
先限出來高	枚	

安東銀相場

	日 現物中値
小洋錢百圓對金	一一七、一五
中國票百圓對金	九八、七五〇
大洋票百圓對金	八二、二〇〇
鈔票一圓對小洋錢	一、五〇〇
金票一圓對鈔	一五四八
小洋錢一圓對鈔	六四二

內科 胃腸病
診察時間 夜間九時迄
石川醫院
京城本町一丁目
電話一三九〇番

伊太利サーカス團にサクラビール

七月四日より御臺覽の榮を蒙り世界斯界の權威こして一般より認められたる伊太利サーカス團に於ては今般サクラビール會社の後援に依り左の方法にて入場者を優待致します

特等入場者 サクラビール參本進呈
壹等入場者 サクラビール貳本進呈
貳等入場者 サクラビール壹本進呈
參等入場者 サクラビール(二枚以上)壹本進呈

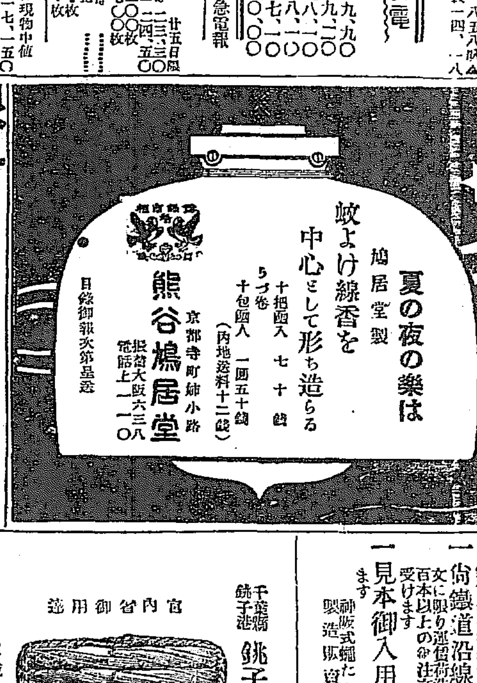
◎但左の市內各町入場券發賣所にて御買上げの方に限ります

市內入場券發賣所

本町二丁目	桑原商店	角屋商店
同 二丁目	藤田酒店	德永商店
同 三丁目	森田商店	中村すゞ次
同	下川商店	目倖留場
同 四丁目	萬屋商店	永野和
同	大山商店	河邑支店
同	宮崎商店	山田商店
明治町一丁目	松本商店	今村商店
同	吉屋商店	佐藤商店
旭町一丁目	大西商店	北村商店
黄金町	上本商店	島田商店
南大門通五丁目	高田商店	松尾出張所
同	玉尾商店	中島商店
鍾路二丁目	佳田商店	大陸商店
南米倉町	成商店	池田商店
南大門通三丁目	在商店	島田販賣商店
同	合商店	玉島商店
黄金町三丁目	安田商店	中島支店

皮膚科 花柳科 外科 泌尿科 ヱツキス光線科 ヂアテルミー科
安部醫院
京城永樂町二丁目 馬場毛皮商橫入
(電話四一九)
安部修三

從來關新炭部ト稱シ多年御愛顧ノ下ニ業務罷在候處今回主人ト合議同店ヲ辭シ獨立左ノ所ニ於テ本日開業仕リ候ニ付テハ素ヨリ幾歲月ノ間沿線中品質善良ナル產地ニ於テ良品ヲ迅速廉價ニ提供セシガ層一層獻身努力ヲ爲シ以テ舊來ノ御厚志ニ報ヒントス希クバ舊ニ倍シ御引立ノ程右開店御披露迄急告候也
京城本町四丁目一〇七番地
薪炭 石炭 御小賣
松尾新治商店



眼科專門
入院設備
江頭眼科醫院
京城明治町東拓横(電話一〇四四番)
日曜祭日正午迄
江頭富雄

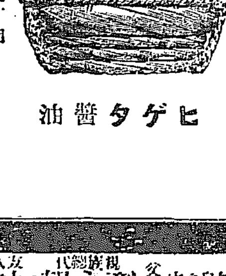
米國製ヴイクタア
蓄音機各種
目錄御申込次第發送ス
輸入元 WWテイラ商會
特約店
輸入品 御小賣
京城黄金町二丁目七〇番地
三好屋商店
三井 康平
振替京城四八一〇番

資本金 四千萬圓(全額拂込濟)
積立金 五百五拾八萬圓
朝鮮銀行
總裁 美濃部俊吉
本店 朝鮮京城南大門通 振替口座 京城三三三番
貸金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦潮斯德ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候
支店出張所
內地 東京 大阪 神戶 下關
朝鮮 釜山 大邱 仁川 平壤 鎭南浦 元山 群山 木浦
滿洲 大連 旅順 營口 遼陽 奉天 奉天新市街 開原 長春 吉林 安東縣 龍井村 哈爾賓 四平街 鄭家屯 齊々哈爾
支那 上海 青島 天津 濟南
露領 浦潮斯德(貨幣交換所)ハバロフスク 哈爾濱
米國 紐育
右ノ外倫敦、巴里其他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

優等清酒
福岡縣三井郡山川村
釀造元 富安本店
京城永樂町二丁目
發賣元 富安支店
電話長一〇三九番
振替口座四三一九番
特賣御斷

精撰優良ナル
種子販賣
京畿道水原
香山商店
振替京城七三四番
電話二六番

コレラ病の侵入を警戒せよ
一コレ病の豫防に先だち先全蝿群の蝿を驅除せよ
一の驅除は蝿たゝきを使用して打ち殺すに限る
一蝿たゝきこして最廉價にして體裁良く堅牢なのは神阪式棕櫚葉蝿たたきに限る
一神阪式棕櫚葉蝿たゝきは全朝鮮及滿洲の都市たるこ山奥たるこを問はず普及され各地警察官署の稱賛を博しつゝあり
一神阪式棕櫚葉蝿たゝきは當本の價格に拾錢警察官署の御紹介あれば二割五分を引きます
一尙鐵道沿線の場所に送るのには百本以上の御注文に限り運賃荷造料は販賣元にて負擔します其他の地方は百本以上の御注文に限り三割を引きます其かわり運賃を申受けます
一見本御入用の方へは蝿叩一本下されば直ぐ御送りします
神阪式蝿たゝき製造販賣元
平壤府寮町百三十四番地
神阪有隣社
電話長七三七番



千葉縣銚子港
銚子醤油株式會社釀造
代理店
京城明治町二丁目
山邑酒造株式會社京城支店
電話長八四九番 振替貯金口座京城一四五四番 七五番

輕快ナル
夏期事務用服
和洋服用
白綾地 四圓七十錢
カーキー 五圓八十錢
ラミー縞 六圓三十錢
茶縞地 八圓五十錢
ポーラー 十三圓五十錢
●見本地呈●御一報次第
京城本町二丁目九十一
高野製作所
振替京城四六六〇番

流經新藥レスシリン
月經
閉止過多、遲速不順、其他婦人病の目的を遂し其効果速かに現はる
一瓶(十日分)一圓 送料十二錢
大阪北區曾根崎上一丁目三六地
常盤藥房
振替大阪一二八三七〇番

藝娼妓仲居周旋
下御地方面より御來店且御周旋
下關堂御地方面行先者 丁寧取扱チ旨トシテ紹介致ス
大阪道頓堀大黑橋北詰北入
日吉屋紹介所

東京市麴町區內幸町一ノ三
(日比谷公園前)
胃腸病院
院長 醫學博士 平山金藏
副院長 醫學博士 [illegible]
電話新橋長一六七一・一六八
看護婦見習募集
◆小學校卒業◆年齡二十歲未滿

ろいれき
首筋耳の下胸に出來て困る人は
良藥キラズ美しく癒る
人助けに一寸と切手封入申込あれ直ぐ知らす
播州明石櫻町
◎大師堂

本場伊勢崎銘仙 大々的廉販
一反ニ付
甲 金拾三圓也 男女絣及縞柄
乙 金拾二圓也 男女絣及縞柄
丙 金拾壹圓也 男女絣及縞柄
●見本御一報次第特製品見本帖送呈可仕候
●特製品(ミカド號)表價三割引にて御送り可申候
群馬縣伊勢崎町本町
羽尾商店小包部
振替口座東京一八七〇番

長男正素儀
豫テ病氣ノ處養生不相叶本日午後四時死去致候條此段謹告仕候
追テ葬儀ハ來ル四日午前九時自宅出棺[illegible]
大正九年七月二日
父 川邊正人
親戚 齋藤三四郎
永田英二
朝野菊太郎
友人 加藤靖雄
吉田正男
代 中林英三

劍舞（四七）

碧瑠璃園　挿畫　森田ひさし

博士の診察（四）

『お父さん、どうしませう』お花は改めて彦兵衛を見た、彦兵衛は一寸考へて

『さうさなあ』

お花は夫れ程懇意でもない榮之助から金を借りるのは厭じやつたが、このお金さへあつたらお父さんのお薬みを償へておあげすることが出來るのだと思ふと、欲しくて堪らぬやうな氣持もした

『どうかお使ひ下さい、こんな事でもして御恩報じをしなければ、妹がお世話になつた歡びを表すことが出來ません』榮之助は斯う熱心に説いて見たが、それでもお花が濟まぬ顔をして居るので、更に詞彊く『よくお斷り申して置きますが、これはあなたへお進けするのぢやありませんよ、一時お立て替へをするばかりですよ、それも無利息でお貸しするとは云ひません、規則通りの利子を戴きます、それなら些とも恩にお着なさることはない、貸借は天下の大法、千萬長者のBさんでも、時には借金を爲さることがあります、期限が過ぎて返さなかつたりしてこそ恥ですが、金を借りるのは恥ぢやありません、どうかお使ひ下さい』

これまで云はれても、彦兵衛はじろ／＼と紙幣を見るばかりで、まだ何方とも取り極めなかつた

『その代り、證文も書いて戴きます、たつた二十圓ばかりの金に、證文などは要らぬやうなものですが、少しでも恩に着てお貰ひするやうな形があつちや氣の毒ですから、阿迦の他人へ貸すときのやうに證文も書いて貰ひます、印紙も張つて貰ひます』

『さうして借りゃ、別に故障はない理だね』彦兵衛は本音を吐いた

『無論故障はありませんよ、期限までに御都合が付けば可し、もしお差閊へがあるやうでしたら其の時書換へてお貰ひすれば、それで宜しい、わたしも切角出た御幣をまた引き込めるのは面白くない、お厭ではあらうがお使ひ下さい』

『あんなに云つて下さるんだから、お花お借しやうかね』

『さうしませうか、此のお金さへあつたら博士さんをお迎へすることも出來ますよ』

お花もとう／＼吊り込まれた

『ちやうどこれへ用紙を持つて來て居ます、これへ金高を書いて、お父さんの判を捺して下されば宜しい』

榮之助は内職に高歩貸もして居たので、貸金に對する證文や委任状の印刷した物を持つて居た、小さい手提鞄からそれを出して、お花の前に置くと

『これに名を書いて下さるのです、そして金といふ字の刷つてある下へ、金二十圓也と書いて下さい、二の字は難しい方の字御存じでせうね』と取り分け輕い語調で云つた

『わたしが書いて宜いのでございますか』

お花は證文を見つめて云つた

『あなたでもお父さんでも、御都合の好い方で宜しい』

『夫ではわたしが書きませう』

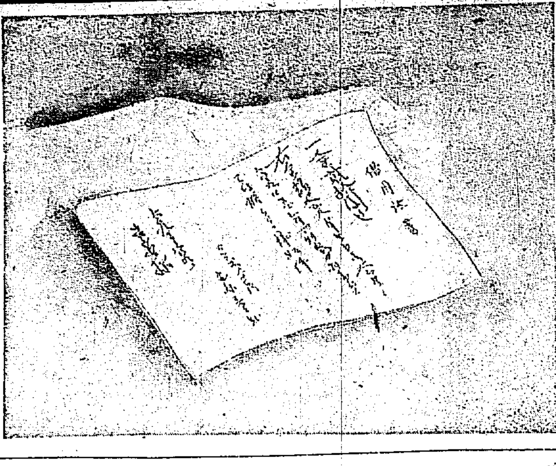
お花は筆を取つて、榮之助の云ふ通りに數字と父の姓名を書き入れると、榮之助はにた／＼と笑ひながら

『それが濟んだら、こちらの委任状にも署名をなすつて下さい』と云つた

『委任状と云ひますと』彦兵衛はさすがに異んだ

『それはこの證文を公正證書に致す時必要があるのです、けれど御安心なさい、あなたとわたしの間で、赤目を吊り合ふやうなことは斷じてしない、たゞ規則だからお貰ひして置くばかりです』

お花は不安に思ひながら委任状に父の名を書いた、同時に印鑑證明へも印形を捺した、榮之助はそれを取ると、改めて二十圓をお花に渡した



皮膚科（診察夜九時迄）
皮膚病　黴毒　痳病　（入院隨意）
京城明治町二丁目　佐藤醫院　電話一三七参

各種染物は（龍山三角地）の
京屋京染店　新見斯々　電話七五番

日報詞苑

歌壇

暗線　露木まなぶ

ぎら／＼と背姿姻に罪れかての夕日はさせり物狂ほしき

麥宿を吹きつゝ五月の丘をゆく身にかの傷み蘇へる刎れ

愚かしの極みなりけりかの傷にふれじと丘にのぼれる心

かの歎き居なもて沙山に燃ゆける戀も今はむなしき

暗線の五月の丘にきら／＼と赤い入日が射す夕かな

かの昔捨れける女も一人去り將た二人去り遂に今無し

別れしは二年の昔指折りてわれあてどなく逢ふ日　待つも

×

花に醉ひ人に醉ひたる戯れか偽りごとか人の言ふこと　仙名倭文子

たわれ男が糸のすさびの雨となり涙となりて流るゝ夕

淺ましく君をおさしめて嘲笑ふ世の人々がつける春衣

紫の世の瀕衣に捲ばれて問はず語らず花と散らまし

華やかにさゝやく春をそむきたる心こつけ獣してぞゆく　白　沙丘

×

勞働ないとふ鮮童と隱嗣む霞草

新龍山三角地西へ入る
新龍山齒科醫院
東京齒科醫學士　廣瀬文質

かつぎまひる磐けれ

腹萱を洗ふと子等と淡江の流れに心はづませ遊ぐ

淡江のこの河風のうれしきに帽子も靴もぬぎすてにけり

わが世うれし裸になりてうつゝなの子は帽のまゝ跳び入りに爲

仰向けにまひるを砂に寢てゐたれ腹萱は子等に洗はせおきて

×　夜詩開佳宵

うたゝねの夢よりさめてふと見やる床にさびしも鈴蘭の花

×　小　百　合

かゝはりも無き事にさへ煩染めて君戀ふる身といつなりにけむ

ほの白き湯のぬくもりとうつゝなき蘭油の香とに沒す柔肌

×　菊池鶴之助

汚れたる綱帯見れば何となく心さざさる春の朝あけ

×　吉川　菊一

松風か樱の風か草の上に醉ひしれてあり居眠り心地

ほてりたる頬を吹く風は何かせん發光の風一顆の風

車の上に一升徳利が二三本倒れところに日も暮れかゝる　牛島　紅楓

×

はたごやの朝の靜けさ茶を啜り硝子戸越しに雨を見るかな

新刊紹介

▲毒皷（殉教號）　創刊以來號を重ねる事六、日蓮主義の宣傳機關として思想界の指導に全力を傾け渠等らしき雜誌振を見せつゝありし本誌は法を弘め國を護る懸命の事業を繼ぐするには到底月刊で間に合はざるを悟り國柱新聞を合せて『天業民報』として日刊新聞に改め近く發刊する事となつた、で終刊するに臨み大埼刊さる本號には題の示す如く古來法の爲に殉じた高僧碩德數十名の事蹟を蒐錄すると共に四百頁を費し更に聖喜歌小松原（智學）工藤吉隆（野風）お萬の方（非冬）等の創作あり卷頭田中智學師の『殉教を勸せよ』『秩序の根基は名分に在り』『不惜身命』及び卷末の『安土法難』は之れ不朽の大文章である（壹圓八十錢東京上野櫻谷師子王文庫）

▲教育研究錄（第一回）　大戰後思想界の混亂なみせるの著しきに方り於戒且つ研究すべき問題の横はる中にも特に教育上の問題に關する維新論たらんとする本研究錄は凡ゆる現代の新智識を網羅し適切に闡述してある即ち教育現象の社會學的解決、改造思想の教育説、教育學説の社會的背景、教育と遺傳論　西洋の世界史、現代心理學の諸傾向其他の科目を選びあるに見るも如何に有益なるかを察し得るであらう（會費月額六十錢東京市外巣鴨巣鴨學舍教育研究會）

▲英文手紙講習錄（第二號）　普通文の部には祝賀文（前號の續）通知文、入用報し商業文の部には注文謝絶申込依頼紹介等の外英文廣告研究商業略語集同術語集同術語集外論語等を蒐めてある、英文に志す子弟及び現代的商業家の爲め參考すべきもの（會費月額一圓、十錢大阪南區上本町北淋合館）

ぬしによく似た
坊ちゃん生んで
アンパン持たせたい
木村屋（京城明治町電二八七〇）

▲角力雜誌（六月）　卷頭辭（三木愛花）角力史講話（同）地方戰の首途を餞す（三宅碩夫）力士評判記（東西進）冥場所來闘取口一覽等の外角力漫畫、角力小說、角力講議高讀（三十錢東京本所區千歳町角道奨勵會）

▲農業世界（七月）　農村と帝國議會と農業の發達、米の精白法大改良、古荒行印象、採種の注意其他（三十錢東京日本橋區本石町博文館）

▲秘鍵（第二號）　原始的秘密還典、生命の宗教としての密教、神佛物語、眞言密教研究の指針等（三十錢東京牛込區若宮町國譯密教會）

▲砂鉢經濟雜誌（五月）　非賣品豈城商業會議所

▲鐵道時報（六月廿六日）　每土曜刊行（十錢東京々橋區采女町共局）

▲滿蒙實業彙報（六月）　五十錢大連商業會議所

▲新生命（六月）　十八錢京城若草町本派本願寺內佛教青年會

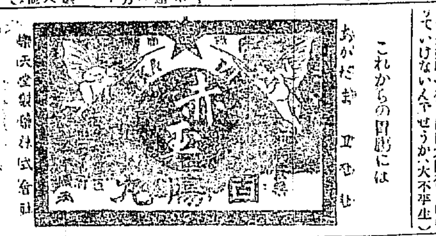
▲簿記世界（六月）　三十錢東京神田區美土代町簿記學研究會

讀者の領分

困つたことには十八日夜　諸　舘からてキリンカフエーに至る間で私はガマ口を紛失しました多くはありませんが十三四圓はあつたでせう夫から御守りと質札券が這入つて居ましたから若し御心當りの方は御しらせ下さればどんなにうれしいことでせう多分舘内の下足場あたりではなかつたかと思ます（MS生）▲白鷗にて國難致居候處法師存知の方は本欄にて御教示被下度候（困難生）▲明治卅四年の夜の六月廿五日は新の何月何日に當るか御存じの方がありましたらこの欄まで御知らせ下さいませ（惑れ女）▲心臓病に昔く、これは……ちないですから疑つてはいきません毎日半紙一枚に形ばかりの馬の絵を四匹かいて夜寝る時其子に知らさない様に其子の床の下に入れておきます、それを七日間毎夜つゞけるのです毎夜新しく書いた馬の絵を入れるのですよ一枚のを七日間使ふのでは役に立たないのですこれは私がためしたことで必らずなほります、して御覧んなさい七日すんだら其紙七枚をまとめて川にお流しなさい（ためした女）▲京城の音樂界も此の頃大分振けて來ました、しかし惜しい事には之等を解する人の少いのは殘念だ、まだ〳〵市民の内にはピアノよりも三味線が好きな連がたくさんあるから、請ない、よろしく西洋文明な理解して京城音樂會の健全な發達の爲に貢つてもらいたい、又それと共に發達を助けませう（好樂生）▲小ちゃい出ろ十五日鍾路より永樂町に向かうと思ひまして電車に乗りましたそして切符を求めた處これは南大門行きであるから降りて下さいと云ふ、京城電氣課長に問ふ乗り換へ切符は何の爲にあるのでございますの時の車掌の態度實にけしからんでした永樂町へ行くに南大門行きに乗つていけないんでせうか（大不平生）

内科小兒科
皮膚花柳科
永樂醫院
院長　今村純義
京城永樂町二ノ七　西本願寺前
電話一九四四番

これからの買物には



痔疾專門
京城久枝肛門病院
電話二一〇二番

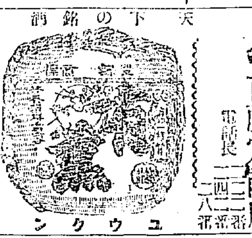
魚釣具
投網
カスミ網
吉備商會
京城永樂町二丁目　電話三一四番　振替京城三三八番

青年男女必讀の二大傑作出づ!!
夜の天下一品
男女神秘草紙
艶書六十四枚入
艶書六枚入
天美堂

外科　内科
皮膚科
エッキス光線科
島崎病院
京城旭町一丁目電話一七三六番　入院隨意

資本金　六百五十萬圓
積立金操越金百四拾六萬圓
株式會社　十八銀行京城支店　京城府黄金町一丁目
同　新龍山支店
同　龍山出張所
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申
又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

天下の銘酒



ユウクシン
博多取引所仲買人
首藤定商店
電話長二三一　二四二　二八二番
發賣元
首藤京城支店　電話一七一番
首藤釜山支店　電話三四三番
首藤博多支店　電話貳八八番

消化と毒けし

醫學博士三輪先生
醫學博士井上先生御方劑
仁丹
發行所　大阪市　森下博藥房

水傷食傷の時に仁丹
倦怠疲勞の時に仁丹
頭痛目眩の時に仁丹

金言
志一つなる時は心二つならず志定まる時は氣以て從ふ（朱白賢）

味噌の横綱
ほまれ味噌

曰く何
曰く何
近來赤玉葡萄酒に紛らはしい類似葡萄酒の簇出は注意深い方の必ず目に止る事で　それは素より單に名稱や外觀の問題である事を御承知下さい

赤玉ポートワイン